地方人の覺醒(上)
伊澤多喜男氏談

我輩は去る四月三日より地方視察の爲全國大半に亘り旅行して五六日前に歸宅した許りであるが折柄總選擧に際し種々の事實を見聞し痛切に感じた事がある。到る處で金力權力を濫用したと云ふ話を聞いたが之は遺憾であると。四國中國より神戸、大阪、京都、福井、石川、長野、それより北海道は小樽、札幌、室蘭、次に秋田、山形と歩いて見たが地方も大に發達して見るべきものあると同時に一般的生活狀態に於ても堅實なる氣風の認められるのは國家の爲めに慶賀に堪へぬ、政治思想に於ても又向上しつゝある事を窺はれる、正義を重んずる風習と事理の説明を正確に諒解するやうになつたのは喜ばしい次第である。我輩の郷里長野縣上伊那郡の如きも小選擧區制の結果一人の議員を選出する事となり我輩も郷里の事故看過し出來ず適當なる候補者を推薦せんと慫慂の結果野溝傳一郎氏を推す事になつた此人は非常な政友派であるが早稻田出身の秀才で現に郡會議長である、然も自ら鋤鍬を執つて農耕を行ひ郡民より非常の信任を受て居る、郡農會・産業組合等の會長をも爲し早稻田在學中には郷黨の爲めに塾舍を起し二十年來今尚續いて居るが君は其設立者で且つ舍長であつた。多くの學生は深く敬畏し人格者として先づ缺點の無い人である、村長もしたが何か青年會の指導者としても活動した事がある、斯の如き人であるから衆議院議員として最も適任者である。彼は初めは非常に辭退したけれども遂に立候補を決心し理想選擧を以て演説を唯一の武器として競ひ爭ふた、我輩は中央官憲に於ても地方官としても常に政界の廓清が大なる目的であつた爲め野溝君に對し初めは電報に書翰に立候補を勸告したが而も彼は中々承諾せぬ故に終に東京へ呼んで就任に國家の爲め政界廓清の爲に是非起たねばならぬ旨を説いた、其結果終に承諾したのである、西久保弘道君も我輩と共に推薦者の一人であり郷里の先輩として高橋作衛氏等も皆適任として推薦署名した、犬養毅、江木翼、河野廣中氏等も應援の爲め演説に行つた、之より先反對候補者中山銀之助氏は政友會公認候補として[illegible]

此人は彼の有名なる天下の糸平の子息で金力と云ひ權力と云ひ非常な勢力を持つて居る筈である又一方には平素野溝氏の股肱たるべき同人會の一員たる戸田由美氏が解散と同時に候補を宣言して居る、此人も有名なる片倉組に其人ありと知られたる今井五助氏の兄弟で糸生の組合中の大立物で勢力家である、從つて郡部下の人も多い此二人の中に立つて理想選擧を標榜して行のであるから隨分難問題である。(東京支局)

有樂町より
東京支局

▲故寺内元帥は三の日が嫌ひであつた、西洋では從來十三の日を嫌ふ風習があつて三の日には食堂に於ても態々一人空席を作つて食事をするさうだ▲故伯も長らくの間佛蘭西に居られたので自然此習慣が染つたのかも知れぬ然るに、故伯が大磯龍野に別莊を造つて其上棟式を擧たのが偶然にも十一月の三の日であつた、夫から愈々加藤氏の別莊から龍野の別莊に移つたのが五月の十三日である▲其日伯は移轉を甚だ厭はれたが近親の人達が最も良い日だと云ふので無理に引移らせられたのである、所が同年の十一月廿一日に腦溢血した伯が再び發生して愈々薨去されたのが即ち十一月三日である▲今度龍子夫人の逝去は即ち六月三日に既に平井主治醫の絶望の宣告もあり又容態も既に定まつて居たが、どうやら其三日も過ぎて四日に逝去されたが▲それが午後三時三十五分と發表はせられても事實は三時三十三分であつたさうな、是は扨ても〳〵三の字には祟られたものだ

屑屋の籠
所謂イニシエーチヴ
隈汀生

前回「米國の排日運動」と題してカリフォルニア州にては、來る十一月に新排日法案を、國民の一般投票、即ち「レフエレンダム」に附すべしと言つたが、あれは「レフエレンダム」ではなくて「イニシエーチヴ」だそうだ。「レフエレンダム」は、民衆が議會の制定したる法律を認否する權利の行使で、今回の如きは民衆が進んで法律を發案するの動作は「イニシエーチヴ」であ[illegible]

[illegible]他は「人民提案權」[illegible]「レフエレンダム」と「イニシエーチヴ」との相違である。此の「イニシエーチヴ」即ち「人民提案權」も、一八四五年に瑞西のヴオー州にて行使したのが濫觴である。

レニン政府の顛覆

ブルシロフ將軍は、露國帝政時代の名將にて、前露國皇帝ニコラス二世の忠臣である。將軍は皇帝の御寫眞をば肌身離さず常に持つて居られるさうで、レーニンの天下を握りたる後、帝政時代の他の將軍は、或は去り、或は殺されたるも、唯りブルシロフ將軍のみは、勞農政府の下に無事であつた。余は將軍には必ず何か深い考へのあることゝ想像して居た。五月八日波蘭の侵入軍が確實にキーエフを占領するや、勞農政府の狼狽と恐慌とは、實に非常であつた。一時首都莫斯科よりの通信が絶たれた。政治、經濟、外交の事には拔け目のないレーニンやトロツキーも、戰爭にかけては素人にて、此の時ばかりは、餘程困つたらしかつた。即ち已むを得ず、前帝政時代の名將ブルシロフを起して露國兵馬の權を握らしめた。倫敦電報(五月十九日發)は報じて曰く『デーリー、テレグラフ紙通信員の報道に據ればブルシロフ將軍は事實上勞農政府軍の總指揮官となり、其の權力は露國軍務の全部に及ぶこと・なれり、而して其の結果、軍事に關しては、レーニンも、トロツキーも、將軍の下位に就くべきこととなれり』と。此の電報の日本に達せるは五月二十一日頃であつた。余は此の時二三の友人と或る學校に於ける歷史の講話會に於て、ブルシロフ將軍の必ず異圖あるべきことを發言した。將軍は、露國第一の名將である、兵を用ふるの妙は、獨逸のヒンデンブルグ(中略)に劣らぬことさへ評判さる。波蘭の侵入軍は果して喰ひ止められた、そして今度の政變が起つた。トロツキーは殺され、レーニンは逃れた。歷史は繰返す、佛蘭西革命後のナポレオン、近くは露國に於けるケレンスキーの没落など、皆同じ筋道を辿つて居る。史學專攻の興味は茲に在る。[illegible]の前途[illegible]の獨逸に及ぼすべき影響、及び世界の將來などに想ひ到り、昨夜は神經が興奮して眠られず、遂に徹夜「露國革命史」を繙いて終に徹夜した。世界は一劇場であり、各國の將相は皆俳優である、之を物する樂みは、何に喩ん物もない。(六月十二日午前四時)

頻々たる同盟休校

昨今の新聞紙頻りに朝鮮青年學生の同盟休校を傳へて居る。一時の風潮、例の雷同性よりするものもなきにあらねど、また彼等青年の自覺に出づるものも少くあるまい。彼等が良師に就きて、惜むべき青春の勤學時代を成も有益に過さんと欲するのは道理ある事である。然るに學校の當時者は、時勢の進歩に伴ひて學校を改善し、彼等の要求に應ずべきを知らず、苟且偸安彼等を待つに呉下の舊阿蒙を以てする。彼等の之に滿足せざるや固より其の筈である。殊に外國人經營の學校に於ては、其の内部の外觀徒らに壯大にして、内部の貧弱なること、想像以上のものがある。彼等が羊頭狗肉的の學生募集廣告に欺かれて、一旦こゝに入學し、其の實の名に背けることを甚だしきを經驗して、失望する者の多きは、實に察するに餘りある。余は是等學校の内外共に備はりて、名實相稱ひ能く育英の任を全うするに至らんことを切望す。

師弟の情誼

近年師道衰へ、學生の教師を觀る、畏敬の念乏しく、温かき情誼の其の間に存せざるが如きは嘆ずべし。是れ一つは近來教師の品質下落して、學生の敬慕に繫ぐに足らざると、教師の學生を遇するに愛情を缺くに由る。水野博士の著「師道」(大正四年十月發行)師弟の情誼を説くこと懇切、余が言はんと欲する所を言ひ盡して復遺憾なし、左に其の一節を拔萃す「教育は唯ならに智識の授受を爲すを以て足れりとせず、其の間に師弟親愛の情がなくてはならぬと思ふ。(中略)元來教育に在る人の倫こする所は、單に智識の授與に止らず、之と同時に學生と親み、之を感化すると云ふことに任るのであつて、學生に對しては、人格の修養、品性の陶冶と云ふことに意を致さなければならぬ。又學生は教師を先生として尊敬し、其德と人格とを景慕するの風がなければならぬこと[illegible]は云ふべき言であると[illegible]

講談雜誌 七月號

謎の麻嚢(探偵記録)
木馬物語(落城トロイ)
異人殺し(安政奇聞)
武者修行(海暗劍評)
債券成金(滑稽話)
赤穗義士 いよく討入 如燕
三政談 魚河岸行路病者 圓玉
普門の寺鐘鳴る 凌潮
新家と遊ぶの記 上海の美人宴
天下泰平 湯場氣分 小唄三千歲河庄
信州のかつぎ嫁 オペラ俳優の暗 ハツトセ踊内幕
演藝聞書帳
和歌 俳句
隅田の白浪 松鶴
表は酒屋裏は海賊 南窓
長良川の怪物 馬琴
當世大學生々活
仕立屋銀次の娘
アイヌ(めのこ岩)
怪談牡丹燈籠
下町分カフエ 淺草娘評判記
夜のカフエ プランタン
定價金卅錢 送料一錢半

東京市本石町 博文館 振替東京二四〇番

ポケット 七月號

芝居小説 野崎村 竹柴秀一
探偵小説 煤煙 前田孤泉
浪花情話 那須の高原 枕木天風
淺草通信 おべらの花 夜花
江戸情話の粋(春水原作) 新評 梅ごよみ 宗三脚色
花和には丹次郎と蝶の蜜語、仇吉き行きて會の際には花魁此糸と半次郎の達瀨に佐賀米八が苦心の戀の駈引は如何?
講史情話 西丸お狂言 本山荻舟
代議士の年齡 大阪の貧乏神社 式部巡査 左手利時計屋 宿屋の失敗 呑亭失敗記
漫畫 中齋燒死せし家 世界離婚奇聞
姫路奇人一幅對(懸賞新家庭の圖(千圓))
犯人捜索大懸賞付(第三回) 探偵小説 疑問の短刀 葛村
北山國雄は第一の懸賞の犯人として引かれたが怪しい人は他にもさうだ。この事件の發端を糸口に給江は遂に妖婦の正體を顯はすんだ
仇討奇談 金比羅船 武田鶯塘
對馬奇聞 お雪の怨 永公
實奇談 法元の天女 征波
探偵小説 三つの反證 夏島古城
花柳哀話 米次 田中櫻亭
定價二十錢 送料一錢

日本と古樂器買入 京城本町 振替京城二二七 電話二二二七 ウツボヤ楽器店

今や全國各地に於て大募集中 近來巡査は青年の昇進迅速にて入學多く大小學卒業に官界立身も容易なり内地勤務は三ヶ月教授修了後及第者は數百名の外勤 振替東京一二二〇 東京市本郷區 七十頁以上 二丁目 警務學會

巡査養成講義錄 [illegible]

心理學と人生

新刊
ヴントの心理學 文學士須藤新吉氏著 定價金十八圓 送料十八錢
ゼーレン・キエルケゴオル 文學士和辻哲郎氏著 定價金四圓八十錢 送料十八錢
ニイチエ研究 文學士和辻哲郎氏著 定價金四圓八十錢 送料十八錢
ギュヨー 社會學より見たる藝術 文學士大西克禮氏譯 定價金四圓八十錢 送料十八錢
ブランデス 十九世紀の文學主潮 上巻 文學士吹田順助氏譯 定價金四圓五十錢 送料十八錢
ゲエテ 我が生活より 巻一 文學士生田長江氏譯 定價金四圓八十錢 送料廿四錢
ヴンデルバント 近世哲學史 第一巻上巻 村岡典嗣譯註 定價金拾八圓 送料廿四錢
シユライエルマツヘル 宗敎論 文學士石原謙氏譯 定價金拾八圓 送料廿四錢
チーレ 宗教學原論 早稻田文學士鈴木宗忠 文學士大田共譯 定價金五圓八十錢 送料廿四錢
ロッツ 死後の生命 文學士中臣古傳氏譯 定價金八十五錢 送料八錢
學界一方の實貨たるミユ氏の力作の一たる本書は、易の原理と實例の系統とを以て、科學と人生との交渉を親しく明らかに說き立てたる心理學の講說を論じ、平俗の説話中によく全精を傾けたるもの。
發行所 東京市本郷區駒込林町 振替東京四二五六 内田老鶴圃

ミュンステルベルク氏原著 文學士佐久間鼎氏 佐久間ふき子 共譯
四六判上製本全一冊 定價金貳圓五拾錢 送料金拾貳錢 ポイント新活字製版

英文手紙講習錄
六ヶ月卒業 英語通信文に精通す 會則見本無代進呈 大阪上本町二丁目 英文手紙講習會

六月十三日より十七日まで
有田四郎氏 洋畫展覽會 三階
中形浴衣地陳列 夏座敷用品陳列
開催致居候
京城 三越呉服店

活用 即席 五分間演說集
演說資料
本書の内容は社會一般の實習、集會、儀式の席上に於ける演說、勸誘、講演、政談、選擧、挨拶の類、宴會席上の祝辭、歡迎、送別、入學、卒業、開會、閉會、及び其他青年會の發會式等集會の講話所の場合は勿論、數百例の演說、就任退任表彰開業祝辭禮婚紀念等の總會等に於て、三四十分間で少しも英語を知らぬ人でも、五分十分で三百五十頁餘の美本定價金九十五錢の處特價金八十六錢也。郵便で送る前金注文は送料共で金八十六錢也。
日本雄辯會說學會主幹 慶應大學專攻 青木先生監修
マダ世間に全くない
發行所 東京市牛込區通寺町廿一番 振替東京二九四〇番 竹生英堂

斯界の霸王 鷲印ミルク!!!
育兒用としては世界唯一
摸僞品あり 登錄商標鷲印ニ乞御注意

七月號 (愛讀) オペラ
定價五十錢 送料二錢
振替東京一八一一 東京下谷區南稻荷町四 活動俱樂部社
活動俱樂部

京日案内
申込後中途掲載中止は料金不返戻 六回以上の申込は特に割引の事 一回前金七十錢 番外一回前金二円(二十錢増)

仕上ゲ工入用 岡崎町 中根工場

家庭用 工業用 各種ミシン 機械 ▲機械交換修理 ▲手廻品 ▲油 京城黃金町二丁目電話五四四 シンガー裁縫機械會社

女藥局生入用 一名又は三名 京城本町一丁目 石川醫院

▲讓店 市内目拔キノ場所 西洋料理店 都合ニ依リ讓リ度シ 鐵國ノ爲メ至急居拔キノ儘

姓名在社

高井醫院 分室日之出町 新設六番地 X光線治療及撮影 電話二一六番 高井醫院

▲女中入用 新白水 八井貯堂 電話龍山四八番

▲古本 破格高價買入 速達上御報早 本町二ノ三 電話八六五番 振替京城三七〇 文光堂 本店 支店

年金恩給 長期低利日歩 金御立替可致候 ▲京城永樂町二 西本願寺表門下角 江州屋本店

ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

高給職人及店員 募集希望者來談あれ 京城南大門通電話貳參七番 みのや自轉車店

看護婦及見習 數名採用 志望者は本人來談の事 仁川 佐藤病院

古本 無比高價買入 是非御試し乞ふ 本町二丁目 御報早刻參上 電話二一九五 群書堂 書店

農家諸彦 我田引水は 水車!
在庫豐富 價格低廉 發送迅速
京城明治町二丁目 田沼商會 電話 長二九〇・二〇九 振替口座京城一九一六番

年六回の收穫あり僅二坪からでも百圓の收益
促成栽培講習錄
夏の胡瓜や西瓜を何時でも作り出うと云ふのである此の方法により時ならぬ時収穫すれば一寸した町でも小指位の胡瓜が一本六錢もする殊に東京大阪等へ送ると大以上に賣れる是は全く一劃に過ぎぬが其他の野菜もあらはれて飛ぶやうに賣れる、されば僅か二坪からでも年六回の收穫あり百圓位上る野菜もあらうが如何な田舍でも出來る最有利な副業而して栽培するには殆んど資金がかゝらぬ。申込めば講義錄見本を無代で進呈する規則を送る目下開始の最好期!至急ハガキで申込めば
發行所 東京市芝區琴平町二 振替東京四五七六一 大日本副業普及會

專賣特許 高橋氏 無聲精米機 自動調節 精米機
第二回發明品博覽會及工業博覽會其他共進會等に於て金銀牌受領
福岡市荒戸町電車通 高橋鐵工所

時間表 [illegible]

獨內閣辭表提出

獨逸內閣は大統領エベルト氏に對し辭表を提出し大統領は之を許可せり（伯林電報）

軍需品愛蘭輸送

軍需品は愛蘭へ續々輸送されつゝありコルクにある港務員は進送せしより軍用自動車への軍需品運搬に使用すべき起重機の鑵を外すを拒める爲め政府は鑵を破壞し荷物を改撿したりリメリックにある勞働者は警察隊の用に供せらるゝ石炭の運搬を拒絕せるを以て警察船は武裝援護隊の下に石炭の荷卸しをなしたり（倫敦電報）

歐洲大饑饉の兆

小麥の世界的不足に基因

英國の諸新聞は一齊に小麥の世界的不足に基く歐洲大饑饉の兆あるを驚愕を以て警告し食糧需給の必要を高唱しつゝあり（倫敦電報）

三候補必勝を期す

大統領候補者の內ウッド、ジョンソン、ゴーダ三氏の選擧本部は大活況を呈し且本部にては何れも必勝を期し居れり（市俄古電報）

日本人調査委員會設置

中央議會は太平洋沿岸日本人調査特別委員會を設け七月より調査を開始さるべし委員は公平を期すべく東部中西部よりの議員中より選任さるゝ筈なり（桑港電報）

千秋の恨を呑んで

毫も大和民族の面目を傷けず
嗚呼異域の鬼と化せし我同胞！

陸軍省發表＝津野派遣軍司令官報告＝九日夕迄の調査に據るに三月中旬に於ける戰鬪は武裝解除の要求の下にパルチザンの蜂起に依つて惹起せられたること確實にして我領事館員は職務の爲め殪れ陸海軍人及び居留民は優勢なる敵兵火の下に勇戰奮鬪悲壯なる最期を遂げたりパルチザンは領事館及び島田商會を燒き日本人家屋を掠奪し更に護衛兵及び青年男子の全滅せる後逃げ惑へる老幼婦女を悉く虐殺せり生殘れるものは十二日（？）戰鬪を中止したる後投獄せられ始めて敗戰せられたるを知り爾來首して日本軍の來援を期待し居りたるが遂に五月二十五日虐殺せられたるものゝ如し其の後殘存者は謂ふに忍びざる虐待を受けたるも悉く大和民族の面目を傷くることなかりしは遺言等に依りて明かなり（東京電報）

□□以來の慘事

□□□して日本軍を收容

六月四日□□□□歩兵少佐の率ゆる追擊部隊は□□□□に向ひ前進したる山本□□□□蹤跡するこゝ四日不眠不休の追擊を續行したるも遁走せる敵の大部隊は數日の行程を先行し沿道の村落は悉く敵の爲め燒却せられたるより休養の途なきを以て遺憾乍ら一旦尼港に歸還するの已むなきに至れり此の行動中イシチカ河畔の森林中に於て敗殘兵の爲め砲擊を受け兵卒一名戰死せり尼港にてはパルチザンの襲擊の爲め日本人に對してのみならず露國良民の被りたる慘禍亦甚しきものあり尼港は勿論附近村落は悉く燒却され其の光景の慘憺たるは有史以來の一大不祥事なり而して目下各部落に於ける村民家は一時辛うじて日本軍を收容し得るに過ぎず昨今三々伍々歸來せる避難民あり是等に對し殘存せる家屋を與へ且つ之を救濟する必要ありたる爲め多忙の狀態に在り

我飛行隊の偵察

敵跳梁こ各市長等の保護願出

海軍省發表＝尼港に派遣せられたる我第三艦隊主力艦艇數隻の搭載せる水雷艇は尼港を距る三四十浬の地點なるウラジ角に於て掃海作業中敵の敷設せる水雷に觸れ當艇及乘組員損傷せり尙同地に於て爆發せしめたる敷設水雷十五敵の沈下船を發見する十八隻に及べり我飛行隊はマゴ及カルマー一帶を偵察したるも敵影を認めず我派遣隊の黑龍江通過後敵三百はソチスクに匿し置きたる兵器を取出し跳梁せるを以てソチスカ、マリンスク、マゴの各市長等はマゴに於ける日本砲艦を訪ひ完全に保護方を願出でニコライエフスクの露人は續々歸來しつゝあり同地に於ける露國人も過激派の爲多大の損害を受けたり（東京電報）

我軍支艦衝突

半官的報道に依ればニコライエフスクに於て支那砲艦こ日本守備隊この間に衝突起りたりこ（北京電報）

尼港事件解決方針

公私有財產沒收論有力

我朝野を震駭せしめたる尼港邦人虐殺事件は假政府當局の確報に依り漸く其の眞相明瞭となりたるが之れが善後策に就ては政府當局に於ても審議を續行し特に國際公法の大戰に鑑み平時行政手段に依りて解決せんが爲め大體（一）公私有財產の沒收（二）尼港軍事的占領（三）新任政府の成立を待つて損害賠償の要求（四）パルチザンの追擊復讐手段を執るべき等に依つて解決せんとするもの如し而して公私有財產沒收論は最も有力に唱へられつゝあり（東京電報）

莫斯科の政變

目的は過激倒壞
ブルシロフ將軍等の隱忍

莫斯科に於ける過激派政府顚覆せりとの報道に就て海軍々令部參謀田中耕太郞少將は語る『此の報道は今始めて聞くが最近に莫斯科に於ける過激派擡頭の氣運濃厚に熟しつゝあり何時も時波の地方に於ける過激派軍の敗北引續いて報ぜられ中央に於ける過激派の政權が大いに紊れた此の秋に於て名僧チユーホン並に名將ブルシロフの如きが立つて事を起すことゝしたら殆ど成就するに違ひないことは想像に餘りあるチユーホンは希臘正教の宗主教派で舊帝政時代から頑強に神秘を一身に傾け名僧の聞こへある人又ブルシロフ將軍も帝政時代の幾地方の司令官の榮職を勤めた名將である是等の人が過激派に起つたこいふことは怨ふも解せられないことであつたが今更思ひ合せて見ると斯うした氣運の到來を期待しつゝあつて今日迄隱忍して來たかも知れない併し斯くした運動の背後には立派な軍人や政治家が控へて居ることは勿論であるが彼等の目的は帝政復活ではなく過激派を倒さなければならぬこいふにあると思ふ』（東京電報）

遽に信じ難し

但しレニンは怨嗟の的

莫斯科に於てレニン逃亡しトロツキー殺害せられブルシロフ將軍は政府の全權を掌握するに至れりとの報に對し其筋には何等確報到著せざるが此の報道は浦鹽に於ける風說なるを以て未だ遽かに信ずる能はず若し事實なりとすれば歐洲方面よりの電報到著すべき筈なり但し莫斯科に於てはレニン政府に慊らざるものあり食料政策宜しきを得ず殊に一般市民は衞生設備不完全の爲め惡病流行し貧窮階級其他の市民は投獄或は殺害せられたる者多數あるを以て殆んど恐怖狀態に屬し人心恟々たる狀態にありたるは事實にしてレニン怨嗟の聲はペトログラード莫斯科方面に漲り居れり此間に乘じてブルシロフ將軍が蹶起したるが如きも赤衞軍は元來レニンに服しゐたるものにしてレニンは是等軍隊に對し比較的好遇し居れるものなれば俄かに背反しブルシロフ將軍に加擔するに至れりとのことは聊か了解に苦しむ所なりブルシロフ將軍は有名なる武將にして歐洲開戰當時露軍を率ゐてカルパサン山脈を越え獨墺軍を擊破し武名あり且つ帝政系統の有力者にして常に反過激派の擧を繼し來りし將軍なり（東京電報）

奉天軍郞坊著

長沙兩銀行岳州に引揚

支波條約締結

支那人得意の色あり

支那こ波斯この修交條約は七日締結せられたり兩國共に領事裁判權を公布すべく右は對等の條約なるが支那人は領事裁判權撤廢の第一歩なりこ稱し得意の色あり（北京電報）

北軍不利原因

湖南に於ける戰況は北軍益々不利なるが如し張督軍の來電に依れば旅團長一大隊長戰死し參謀長負傷せり失敗の原因は濟峽に在る安徽軍五箇大隊南軍に左袒し洗國璋、張宗昌、李奎元氏等が傍觀的態度を持せること彈藥五十萬發漢口に於て吳佩孚氏に差押へられ糧食二列車保定にて差押られしに依るこ（北京電報）

四川軍雲南軍攻擊

貴州軍包圍さる

瀘州雲南軍は四川軍の壓迫を受け雲南永川に退却し四川軍は目下徐州の雲南軍を攻擊中重慶の貴州軍は一部を派し合川を占領せるが盧籌中迫り激戰中重慶の西方より第一、三師團の兵攻來り余□居は南川を閉鎖せるより重慶合川の貴州軍包圍されたり（國際通信＝北京電報）

上海會議嚮背

王氏開會焦慮＝直隸派の異圖

安福派及び安徽派の代表こ見る可き王揖唐氏は南方孫文、唐紹儀一派こ提携し上海會議を開き何等かの決議を爲さんこ焦慮しつゝあるに對し徐總統始め直隸派は依然こして靳雲鵬氏等こ氣脈を通じ上海會議の如何は度外に置き先づ安徽派の督軍たる倪嗣冲氏を湖南より追ひ吳佩孚又は譚延闓氏を督軍に據へ彼我の妥協を進めん模樣なり（國際通信＝北京電報）

張督軍の大見榮

張作霖氏は上海會議の締開に贊成するこ共に他面に於て大總統の地位を危くせんが爲め政局を攪弄せんこする者あるに於ては斷じて其の儘に捨て置かず相當の處置に出づ可しこ打電し來れり（北京電報）

元老會議

一兩日中に開會

十一日西園寺侯の入京を假として各元老全部入京したるが殊に樞密院顧問官山縣伊三郞は十日山縣老公松方侯この間を往復し三田の私邸に松方侯を訪問して諸般の事情より推察すれば元老會議は茲一兩日中に開會せらるゝに至る可く中心問題は尼港事件に對する帝國政府の態度日英同盟問題山東還附問題等にあるは多言を要せざるも其主要問題は彼の現行皇室典範改正問題（其內容は皇族の臣籍降下に關する件等）ならんこ（東京特電）

山縣長官出發期

山縣東蔵長官は來る十四日午前八時三十分東京驛發急行列車にて赴任の途に就くべく略決定せり（東京電報）

特別稅條例改正に付て

府當局の談

營業稅の條例改正に付いては多少の苦心を拂ふた彼の國稅たる營業稅の如く全鮮共通でないから府外の行爲を除外せねばならぬのと鮮人の業態にも適合する樣にせねばならぬので自然內地の國稅こ同じ筆法で行かぬ點もある依て內地國稅に比して不動合なる又は稍輸向早きこ思ふ部分を考究して先づ價格や從業者を課稅標準こすることを見合せ從來通り出金高收入金高を課稅標準こして所期の增收を圖る爲從來の課率を改正したのであ

（一）從來の課率を改正したのであるが其の主なるものは左の通り

（二）銀行業　從來出金高の萬分の七を徵し來りしを約三割增收の計算を立て課率を貸出金高の萬分の九こしたり

（三）物品販賣業　從來は薄利なる物品こ多利なる物品この區別がなかつたので國稅の例に傚ひ甲乙に區分し薄利なる穀物綿布綿絲砂糖麥粉石油鹽の如き物品は甲の分類に入れて從來の萬分の十四に据置き其の他小資の物品に對しては卸賣の課率は萬分の九小賣は萬分の二十に改めた

（三）製造業　製造業の第一種に屬する物の中に自動布自綿絲肥料を加へたので是亦穀物こ同樣薄利の品こ認めたのである而して第一種の課率は從來通り收入金高萬分の七に据置き其の他の物の製造に屬する第二種の製造業は收入金高萬分の十四を萬分の二十の課率に改めた從來の物品の修理加工は一業目を別に設けありしも物品製造業の一部こして製造業の中に含めた

（四）新に軌道業を新設したる　從來は運搬業こして課稅して居たが軌道業は運搬業に比して收入支出の點が異なるから同率の賦課は公平でないこ認め國稅の例に倣ひ新設したので課率は運送業より稍高き收入金額の千分の五こした

（五）保險金錢貸付物品貸付業、倉庫料理店飲食店湯屋理髮業等代書仲買、旅人宿、下宿、印刷出版業等の如き業態に對しても從來より三乃至四割の增率に改め周旋仲立代理問屋の如きは從來賦課の率を異にしたるも內地國稅の例に倣ひ同一の賦率に改めたる爲め七割乃至十五割の增率こなつた

（六）職工　は從來一等六圓より五等一圓迄であつたが內地各府縣の賦課に比しては過重なるを認め之を年稅一圓こ二圓の二階級に別けて輕減を圖れり尤も職工なりこて店舖にありて課稅するのである

（七）貸座敷業　を營業稅こして賦課するは內地にも例のない事であるから雜種稅に移して之れが課稅標準は抱娼妓の數に依る事こし新町遊廓こ其の他の遊廓こに區別して課率を異にし新町彌生町遊廓は抱娼妓一人に付月稅三圓五十錢其の他遊廓　抱娼妓一人に付一圓

此の賦課方法改正に伴ひ從來賦課し來りし娼妓の月稅を全廢したのは可憐なる彼等に賦課するは社會救濟上面白からずこの見解で內地各府縣にも例なき事ながら先んずべきを全廢したのは一大英斷こも云ふべきである貸座敷業者に對しても今後如何なる名義の下に於ても貸座敷業の月稅を娼妓に轉嫁せしむる等の事なかるべき旨說諭し從業者の言質を取置きた

（八）物件稅　主として經濟的の事情の下に於て爲す方針の下に彼の馬車や自動車の如きは從來の倍額こし人力車も自用の分は倍額こしたが其の他の物件稅に付ては營業用の人力車は一輛に付て五十錢で荷馬車こ荷牛車には四輪の增加に止め荷積牛馬車は從來年稅拾貳圓なりしを拾五圓こし

（九）諸興行稅　從來は千人以上入るべき興行場こ三百人しか入らぬ場所でも等しく最高入場料五人分を標準として徵收して來たが之は甚だ不均衡であつたから觀覽席の廣狹に依りて稅金の等差が付く樣に改め常設館に在りては其の定員數に應じて賦課することゝし假小屋の興行に付ては其の場所の坪數を計り一坪六□の割にて常設館同樣の課稅を爲す事こした

商況愈々不振

間島財界近狀

前月來財界の不況は五月に入り一層甚だしく殊に農繁期こなりたるを以て地方鮮農の市場に出づるもの尠く貨物は沈滯して荷動きなく且つ掛け金の回收は全く不能こなり市場金融の逼迫は頂點に達し官帖相場は向ほ軟調を辿りて持直しの模樣なく從つて支那側の買進みを見ざるを以て金融杜絕し就中困憊を感ずる向きは北鮮方面に取引を有する筋にて一面手形決濟に要する資金の急なるものありこ雖も商況右の如きを以て資金の流轉意の如くならず眼先商況の挽回の容易なきを以て茲暫くは現狀の儘推移するものこ觀察せらる要するに金融は梗塞して資金調達の途なく鮮商側は不退轉より不斷の脅迫に人心益々不安なり商況は愈不振なり（間島出張所調查）

奉天救濟要望

奉天財界は金融の梗塞益々甚だしく形勢の惡化打ち捨難きに至れるを以て商業會議所關係の有力者は救濟資金要望の爲め近く來城鮮銀を訪ふべしこ

銀塊相場引返

十二日東京所入電倫敦銀塊は四十八片八分の三こあり前日に比し二片二分方の引返しを告げたり

鮮銀金利引上

預金貸出共に＝十五日より

朝鮮銀行にては來る十五日より金利改正を決行し預金（當座は除く）は現狀の儘定期五厘以上の年七分貸出は日步二厘以上の一錢六厘爲替尻利率を加じ大體二三厘方の引上げをなせり、引上げの理由は近來內地金融の梗塞、鮮滿資金の逸脫、貿易逆調等の爲め相次ぐのにあるを以て之れが防止策を講じ資金の擁護をなすの要あり且つ財界の惡化に伴ない取引漸く堅實性を缺くの兆あるを以て此際市場に警告を與ふるの手段をとりたるなり

利上理由

木村理事談

今回朝鮮銀行は昨年十一月以來維持して來た貸出標準金利を改正して大體二三厘方の加率をなすことゝし預金及爲替尻利率も亦之れに準じて適當の引上げを行ふことにした、しかしこれは單に一般財界の趨勢に順應せんとするに過ぎぬのであつてこの改正の爲に鮮滿財界に新波紋が描かれるとは信じない抑も

金利の昂騰 は最近の世界的現象の中でも顯著なるもの一つで戰爭恐慌の時でも之程の高率を見なかつた

此の大脈動 を受けずに濟ますことは出來ない果然內地市場の金利は著しい昂騰を示し金融梗塞の聲は隨所に起つた五月中旬以來漸く小康の狀を呈したもの、前途未だ逆睹すべからざるものがある鮮滿財界が內地の影響を受くるのは云ふを要しない內地金融の梗塞は延いて鮮滿輸出貿易の不振こなり內地資金の流入は杜絕して却つて鮮滿資金內地逆流の有樣を示して居る當行銀行券發行高は本年一月には一億六千萬圓臺を突破した事さへあつた現今は一億六千萬圓臺に收縮したが收縮の主要原因の一つは實に內地送金にあるものである金の流れは水の流れこ反對に金利の低い所から高い所に流れるのだから

逆流を防止 せんこせば先づ金利を引上げなければならない當行の今回の金利改訂の理由の一は茲に存する加之金融梗塞の際には堅實を缺く取引の多くなる懸念がある換言すれば金融が圓滑な場合には批難のないやうな取引でも梗塞の度を加ふるに隨つて其堅實性を失つて來る故に凡ての取引には平時よりも幾層倍の注意を拂はなければならない當行はこの際一般市場に向つて此の種の注意を要求するの必要を痛感するものである實は當行は疾うから金利引上げの正當なることを認めて居つたのであるが財界惡化の際中央銀行の利上げは或は人心を萎靡せしむる事なきかを慮て引上げの時期に就て愼重なる考慮を加へて來た然るに最近に至つて市場に警戒を與へ

取引の堅實 を要求するは却つて親切なる處置であることを感じた金利改訂の理由の二は之である當行は昨年十一月以來未だ標準金利を改化しないに其の間に一般市場金利は漸騰の有樣であつたので昨今では市場金利こ當行標準金利この間が大きくなつて殆んど均衡を失せんこして居るこれが金利改訂の理由の三である要するに當行は世界的金利昂騰の餘波に應じ前途計るべからざる財界の變に處し半島金融の中樞機關こして鮮滿資金の擁護に努力し資金の最後の保藏者たるの任に背かざらんことを期するのである

整理的利上

各銀行の金利引上は十五日より實行する事こなりたり唯鮮銀に於ても最低標準金利二三厘方を引上ぐこ云ふにあり全部同率の引上を行ふにあらざるもの、如く結局取引先の信用程度資金の用途今日までの金利等を參酌し低きものを引上て高低の觸開きを漸少するにある如し乃ち一種の整理的引上げとも見るを得べき乎又市中各銀行は何れも貸出金利を相當に引上げ居れる際こて之れ亦貸出しの全部に亘つて二三厘を上ぐる譯にはあらざるべきもその大部分は利上さならん

預金利子

は第二種銀行にて定期七分五厘こ表高を決定し同時に貸出金利も昂騰せる以上結局九分位を附するに至るや知れず

利上影響如何

利上影響は觀測區々なれど結局更に強度の警戒を一般に與ふる事は避け難し又利上は銀行放資の引締を意味するものにつき基礎の鞏固ならざる方面には一層打擊を蒙り或は商品投物の誘致その自滅を來すに至らんも知れず唯堅實筋は悲觀の要なかるべく株式方面の如き相當暴落を繼けしアトから尙ほ利廻りに乘らざる株は投を出し一層の安値に落ち込むやも亦測り難し

全鮮麥作狀況

朝鮮總督府發表

今年の麥作狀況に關しては嚢に總督府にて發表したる通り收穫豫想は大麥七百二十八萬五千五十二石小麥百八十一萬六千七百六十三石にして之れを前年の收穫高に對比すれば大麥は一步八厘の減收、小麥は六步の增收なるが今各道の狀況詳報すれば左の如し

▲京畿道　四月以降の旱魃の爲め著しく生育を害せられ成熟不良なるが大麥は五分八厘の減收、小麥は三分四厘の增收

▲忠淸北道　發育概して不良にして大麥は一割六分小麥は一割四分の減收

▲忠淸南道　大麥は不良にて六分九厘增收、小麥は稍不良にて七分七厘の增收

▲全羅北道　大麥は六分小麥は六分三厘の減收なるが共に生育不良なり

▲全羅南道　大麥は稍不良にて四分五厘の減收小麥は普通作也

▲慶尙北道　大麥は一分二厘、小麥は二厘の增收にて共に生育良好なり

▲慶尙南道　大麥は七分五厘、小麥は三分九厘の減收にて共に稍不良也

▲黃海道　大麥は一割三分小麥は二割一分の增收なり

▲平安南道　旱魃の爲幾分不良のものあるも概して良好なり大麥は二割二分、小麥は四割一分四厘の增收なり

▲平安北道　大麥は生育不良なるも三厘の增收、小麥は普通作にて一厘の增收

▲江原道　大麥は一割四分、小麥は二分の減收にて共に生育不良也

▲咸鏡南道　大麥は四割五分の增收なり又小麥は八分の減收なるも共に生育佳良なり

▲咸鏡北道　大麥は七分四厘、小麥は七分六厘の增收にて共に生育佳良也

▲總計　大麥一分八厘の減收、小麥六分の增收

期米暴落程度

仁川廿七圓臺

十二日前場の仁川期米は寄附こそ阪安のため値昂買あれど依然調を續け遂に二十七圓八十錢の安値ありたるが續落を續け期米が幾何の値下を來せるやを見るに仁川期米の先物は二月限りの五十一圓七十錢を最高こ見るにつき十二日の最低二十七圓八十錢は二十三圓九十錢約四割五分の値下がりなり乃ち仙の比較より見るに此邊を以て底值となすを至當こするにあらざるかこ

挿秧良好か

十二日來の降雨は範圍も相當に廣く久しく旱天に苦しみゐたる農民にこりては申し分なき慈雨にて尙一兩日降續かば植附の如き好調に進むべし唯麥は昨今入梅につき長雨は大禁あれご挿秧好良の利益に比せば問題にならざらん

京畿植付狀況

京畿道管內に於ける水稻植付狀況は左表の示す如く大正六年當時は六月中の植付割合より七月以降の割合多かりしが七年以降は反對の現象を呈し六月中の植付割合增加せるを見る而して本年度植附狀況は降雨少く植附難を傳へられ居れるを以て六十日前後の植附割合は約一割五分見當ならんこ云ふも十二日早朝よりの降雨によりて植附難は多少緩和さるべければ甚だ悲觀の要なかるべしこ植附步合を六月十五日迄六月三十日迄七月一日以降に區別して示せば左の如し

	六月十五日	三十日	七月以降
六年度	一、三	二、六	六、一
七年度	三、二	五、〇	一、八
八年度	三、八	四、六	一、六

水田價格低落

米界は財界の大勢不況の影響を受け奔落底止する所を知らざる有樣にて仁川期米も二十七圓臺を見せ正米も亦期米安に顧く狀況にて米價安に伴なふ耕地價格の低落も依然實現さるべく期待せられ昨年十二月末米價の崩高值を維持せる當時には京畿道內耕地買價格は水田上百八十圓中百四十圓下百圓を唱へられたるもの昨今二三割方低落を示せるが尙前途安を見越して買急がず從つて賣買は極めて少なし

兩道春蠶豫想

平安南道に於ける今年の春蠶は掃立枚數四萬七千枚、收繭豫想一萬四千石なるが之を前年の四萬六百廿二枚、實收一萬一千四百五十七石に比すれば六千三百七十八枚、二千五百四十三石の增收なり又全羅南道は今年掃立枚數二萬九千枚、收繭豫想七千石なるが前年の二萬七千百四枚、實收四千六百六十二石に比すれば千八百九十六枚、二千三百卅八石の增收なり

京畿叺生產高

京畿道管內水原外六箇所の叺生產販賣組合の四月中叺生產高は穀用叺七萬六千餘叺單價平均二十二錢五厘雜用叺は生產高五千九百餘叺にて單價は十錢五厘見當なり

兩會社併合

朝鮮產業　朝鮮產業會社こ愛知產業會社こは今回併合し朝鮮產業會社は解散して事業は愛知產業に引繼ぎたり

秋山大將入城期

特電　目下會寧滯在中なる秋山大將一行は十七日頃全州の檢閱を終りて入城李王殿下に謁見すべく李王殿下には御喪中の事こて非公式に午餐を共にすべしこ

政務總監歸任

西鮮方面出張中の水野政務總監は伊藤秘書官、藤波通譯官、森開部屬等を隨へ十二日午後六時五十分南大門著列車にて歸任す

京城局爲替貯金

京城郵便局に於ける五月中の爲替貯金受拂狀況を聞くに其の受入に在りては內國爲替十六萬八千百九十圓、外國爲替千二百八十二圓、郵便貯金四十七萬四百五十三圓、振替貯金四十五萬四千八百一圓、遞信官署歲入十五萬六千二百二十七圓、府公金受六千九圓此の受入總額八十四萬千二十二圓に上り之を昨年同期の六十八萬三千二百六十三圓に對照するときは十五萬七千七百五十九圓を增加し又其の拂渡に於ては內國爲替六十二萬二千九百三十五圓、外國爲替千二百六十九圓、郵便貯金六萬二千五十九圓、振替貯金四百六十八萬四千六百五十一圓、遞信官署歲出四萬九千九百二十二圓之を昨年同期の三百四十七萬圓に比するときは百九十四萬七千四百七十三圓を增加したり以上總額を加算すれば本年五月分八百五十八萬五千四百二圓本年五月分千二百八十七萬二千八百二十七圓にして通計四百二十八萬六千五百五十圓を增加せり

京城局交換拂渡

京城郵便局五月中の京城手形交換所に於ける交換拂渡狀況を聞くに交換拂渡總額八萬四千七百二十二圓にして其の前期の百二十四萬五百十三圓□口數一萬七千五十五口にして金額は一萬八千六百四十三口に於て三百二十四圓を口數に於て四百十口を增加せり

人事消息

▲奧澤福太郞氏（東洋拓殖理事）十二日退城
▲關門記者團一行　奉天大連の視察を了へ十二日午前五時半安東着市中及び新義州製紙會社を見學したる後入江安東領事招待の宴に臨み午後五時四十分發の列車にて歸途に就けり（安東縣特電）
▲千葉京畿第三部長　十二日歸任出張
▲ブロックマン氏（米國青年會）十二日平壤へ
▲米國エキスプレス觀光團一行四名奉天へ
▲大藏公望氏（滿鐵運輸部次長）日附運輸部庶務部長事務取扱を命ぜらる
▲ザリィージュ氏夫妻（西貢日本領事）十二日夜入城朝鮮ホテルへ
▲赤塚奉天總領事夫妻　十三日朝通過
▲新潟縣鮮滿視察團　十二日朝釜山市中視察の上午前十一時にて北行（釜山特電）
▲郡守內地視察團　十二日朝上陸夜釜山一泊十三日朝十一時の急行にて北上の豫定（釜山特電）
▲平尾賢六氏（朝鮮軍少佐）十二日釜山上陸同十一時の列車にて北上（釜山特電）
▲忠淸北道面長內地視察團一行三名　十二日朝釜山上陸一泊十三日朝十一時にて北行（釜山特電）
▲吉田節太郞氏（鮮銀總務部長）田義雄氏（同文書部長）十三日京發十五日歸城の豫定なり
▲太田三郞氏（鮮銀理事）東上中所十二日東京發大阪神戶を經て歸城
▲柳木卯平氏　十二日金剛山より歸城飯泉幹太氏方に滯在

公私會

◎聯絡小荷物換算率　日支聯絡小荷物引換代金及び立換金に適用すべき換算率は來る十五日より百兩に付百四十圓に改正

▲愛國婦人會役員會　愛國婦人會朝鮮本部に於ては十二日午後より事務所に役員會開催役員出席來る二十五日午後二時町寶樂館に於て例年の通り貴族會開催の件につき打合後大橋主幹より水野本部長の訓示等を傳達し東京本部總會參列に關する所感其他の報告ありたり

寸塵

高橋藏相は財界救濟に就て『兌換券の增發は信用回復の爲に是非がない從て物價も騰貴するだらうが之は世界の大勢で當然の事だから左程恐るゝに足らぬ』こ云つてる▲貴族院公正會は今次の財界大動搖は其罪一に當局者に在り而も政府の救濟方法なるものは不徹底且つ不公平なるものだ」こ喝破して居る▲今度の財界動搖で三井三菱を始め久原古河鈴木のお歷々は孰れも相應の痛手を負うてゐる▲併し大會社の面目上政府へ泣き付く譯にも行かず此の中に藻搔いても埒明かず四苦八苦の末ヤッこ救濟團に加盟してホッこ一息

大邱鐵山より來襲多數の近迎を受け直に旅林院に入小憩後…要點を取纏め大石僑支部より…名なりと

勞働聯合會員數

米國勞働聯合會は全く政黨に關係せざる約束を承知し會員四百七萬八千六百四十八に達せりと報ぜり(ロントリール電報)

福州愈解決せん

小幡公使は九日午後外交次長と福州事件に關し協商せるが更に一回の會見にて全部解決す可し(北京電報)

外交部對露政府折衝打電

外交部は孫黑龍督軍に宛ウェルフネ政府と日本との條約內容を探ると共に適當の機會に露國政府と折衝せしむべしとウェルフネに滯在中の張士麟氏に轉電方を依頼せり(北京電報)

王氏溫總代表反對打電

王揖唐氏は政府に宛溫宗堯氏の總代表に反對する電報を寄せ來れり(北京電報)

張督軍部下總理留任電請

張敬堯氏の部下軍人より靳總理の留任を電請し來れり(北京電報)

吳佩孚鄭州著

吳佩孚氏は九日午後鄭州に到着せりと(北京電報)

元老首相等會合

十一日山縣公松方侯原首相波多野宮相等相前後して宮中に會合し何事か凝議せる由其の內容に就ては政治的意義ありとも云ひ或ひは外交問題の報告なりとも云ひ種々臆測傳へられ政界の注意を惹起せり(東京電報)

松侯園侯歸京

松方內大臣は十一日午前九時鎌倉の別莊より又興津別邸に靜養中なりし西園寺侯は同日午後二時四十五分東京驛着列車にて何れも歸京せり(東京電報)

田臺灣總督談

東上の途次門司にて

臺灣總督田健治郎男は天洋丸にて十四日午前十時基隆より門司寄港海路東上せり男は語る『余が今回の東上は臨時議會の開會期も近付き其の他政府と打合せもあり次に蕃人に於て未だ歸順せざるものは北西部山中の三社約六七百名にて彼等は久しき以前討伐の支那兵二千名を全滅せしめたりといふ獰猛の蕃人にして深山幽谷の間に割據し居れるとて其の討伐は容易の業に非ず數百の警官をして包圍せしめ出で來らざるやう警戒を加へ居れり曾て蕃界脅威の爲め飛行機を飛翔せしめたるが彼等は太く驚き恐怖の眼を瞠りたるが如きも何處よりか聞たる若か低空飛行の爆彈投下に對しては岩窟內に避くれば危險なしと語り居れりと(門司電報)

七四銀行整理發表延期

七十四銀行は十一日午前整理の結果を發表すべき筈なりしが整理委員總川にて東京方面の債權者の間に整理案を內示しつゝありしも豫定の如く取運ばざりしと且つおの點に關し尚考慮を要する向きあるを以て十一日は發表の運びに至らず隨つて十四日の再開業は既報の如く延期せらるべし(橫濱電報)

東亞[illegible]分工場

元山殺■定

昨年來懸案となりゐたる東亞[illegible]會社元山分工場設置問題は愈々確定し市內館橋洞の土地七千坪の買約成立せるが工場敷地二千坪社宅敷地四千坪にして其內工場二千坪と三十棟の社宅は本年內に竣成の豫定にて近く工事に着手すべく落成の曉には五百名以上の人員を使用すべしと云ふ(元山特電)

滿洲實業團陳情(上)

滿鐵資金調達運動

滿鐵資金調達難に伴なふ事業中止は獨り滿洲財界の打擊のみならず帝國々勢の進展に影響する所ありとて奉天、安東、營口、鞍山、撫順、遼陽、鐵嶺、公主嶺、四平街、長春、開原、大連各商業會議所及び實業團體聯合會が滿鐵の本年度事業資金不足額五千萬圓の調達運動を政府當局に要請すべく決議し其委員は此程を經て四日入京以來原首相、床次內相、中橋文相、其他各省大臣、山縣、松方、西園寺以下關係各省次官局長官等に面會懇請する所ありしが滿洲實業團體聯合會委員代表相生由太郎氏の名に於て當局に提出せる陳情書は左の如し(東京支局)

陳情書

熟ら滿洲近時の形勢を大觀するに歐洲戰爭中其萌芽を發したる各種の企業熱は昨年に至り殊に隆興の度を昂め今や邦資の注入せられんとするもの其總額正に十億に垂んとし在留同胞十六萬其貿易額九億三千萬圓に達するの盛況を呈し僅かに根底を固くするを得たるの觀ありしが俄然今次襲來したる經濟界の恐慌に搖搖せられ一般在留商民は尠からざる打擊を受け慘憺たる光景を演出したり此時に當り沿線各地に亘りて更に大なる脅威を感ぜしめたるものは實に南滿洲鐵道株式會社の財政難に伴ふ事業中止の聲明たり由來滿鐵會社は國家的大使命を帶び交通機關の充實、港灣、鞍山製鐵所の整備、他地方施設竝啓開發の福祉を樂擁し其消能不能如何によりては直ちに此大域に於ける國民的勢力の消長に重大關係を有す明治四十年同社設立以來滿鐵の援護とは常に驅馳雁行し來りしが輓近歐洲大戰の變局に際會し一般經濟の異常なる膨脹を來したる結果會社は更に廣汎なる範圍に資力を傾注するの要あるも憾むらくは四周の情勢に順應する能はず今や交通の開始と共に百般の會社經營事業は唯に之が整備改善を要するのみならず緊急適宜の擴張を爲すにあらざれば各方面に行詰り狀態を現出し會社自身の不利は勿論一般在留者をして適從する所に迷はしむるに至れり會社現幹部が行はんとする事業の如き全く追隨不暇な小規模の計畫にして過半は既に數年前に決行するを要したるものに屬す其費目を大正九年度豫算に左の如く計上せり

鐵道費

本線	一八、六〇〇、〇〇〇圓
安奉線	二、一七〇、〇〇〇
計	二〇、七七〇、〇〇〇
船舶費	一、七四〇、〇〇〇
港灣費	三、四六〇、〇〇〇
鑛山費	一三、三八〇、〇〇〇
興業費	二、九三〇、〇〇〇
製鐵所費	四、六二〇、〇〇〇
電氣費	二、九六〇、〇〇〇
瓦斯費	六三〇、〇〇〇
旅館費	二〇〇、〇〇〇
地方造營物費	三、四〇〇、〇〇〇
土地費	四、〇〇〇、〇〇〇
諸建物費	七、七〇〇、〇〇〇
豫備費	五、〇〇〇、〇〇〇
計	七〇、七九〇、〇〇〇

此外大正八年度より繰越したる事業費約計四千五百六十六萬圓あり其內容左の如し

鐵道費

本線	一七、七六〇、〇〇〇
安奉線	四、七四〇、〇〇〇
計	二二、五〇〇、〇〇〇
船舶費	一、四〇〇、〇〇〇
港灣費	一、七二〇、〇〇〇
鑛山費	四、三二〇、〇〇〇
興業費	一、三三〇、〇〇〇
電氣費	二、一八〇、〇〇〇
瓦斯費	七〇、〇〇〇
旅館費	二〇〇、〇〇〇
地方造營物費	二、二〇〇、〇〇〇
土地費	二、六九〇、〇〇〇
諸建物費	二、四〇〇、〇〇〇
製鐵所費	六、二〇〇、〇〇〇
計	四五、六六〇、〇〇〇
累計	一一六、四五〇、〇〇〇

是れ現幹部就任以來百方調節の結果大正九年度の事業費一億五千萬圓を査定削減し其半額になりたるものと大正八年度の繰越事業費なり、然るに右事業資源は舊資に對する社債込年度內の諸積立金並に社債を以て之に充當する方針なりしが今次財界の恐慌は之をして不可能ならしめ僅かに五六千萬圓調達の曙光を認むるに至りたるも之れ確定的にあらず不安定に屬する見込計算なり假りに之を確定のものとするも大正八年度の事業費は豫算のみ繰越し財源の大部分は用度品となりて固定し其用をなさざるに茲に五千六百萬圓の不足を生じ本年度新に着手すべき諸事業は大半中止せざる可らず之が爲めに本年度新事業引當に在滿の商工業者が準備したる材料品は固定し日支の事務員職工其他勞働者は大半失職し進退谷まる窮境に陷り候

新泰仁米穀市場許可願

新泰仁米穀商組合にては米穀延取引の機關として客年八月規約の改正をなし營業をなしたるに四月一日朝鮮總督府令第三十八號を以て市場規則改正され新に市場設置の許可を受けざるべからざるに至りたるを以て六月九日左の理由書を附し米穀市場許可願書を提出せり因に新泰仁米穀市場は日曜祭日を除きたる外毎日午前午後の二回立會を行ひ專ら全羅三等米の現物並に延取引を行ふものなりと(新泰仁)

●新泰仁米穀市場設置理由書　由來新泰仁は米穀出產地として其名を馳せ共產額實に八萬石にして是れが爲營地に米穀業者として精米工場を有するもの約三十戶を算す湖南鐵道沿線に於ける唯一の利便地なり斯る狀況なるが爲め同業者は米質改良を目的として大正五年十二月米穀商組合を設立し共に組合に於ても漸く正米の眞出なる企圖し從て現物賣買者は正米賣買取引を爲すに至りたるを以て其機關として取引上の弊害を矯正し其賣買を敏活圓滑にし其取引を正確安全ならしめ自他の利便を圖るを以て目的とさするため大正八年八月規約を改正し取引を嚴正にし質賣を確實にし從來慘價を慘したる秦仁米の名聲を一層宣揚せんことに注意し先物賣買は生產地として必要不得已其是れが爲一時的の變動たる相場の損害を防止し農業の將來をして安全に發展せしむる方法を講じ出殺を誘引して常に相場を協調せしむるを以て主旨とするにあり

財界閑話

金利が又昂る、惡い時には惡材料が續くものだ▲市中の銀行には三錢六厘もさつてる所がある乃で今度は鳥渡四錢と云ふ率を出すかも知れぬ▲四錢と云へば年一割五分になる▲普通で三錢五六厘だらうが一割三分強だ▲利まはりのよくない銀行株の不勢を縮くるのは當然であらう▲殖銀の如き東京では額面を割つてる▲鮮銀もヂリヾヾ安い或は額面に近くなるであらう▲商銀は一割配當だが商い乏しく然し額面の價値はあるらしい▲漢銀韓一兩行株の氣配は分らぬが先づ四十二三圓見當じやらう…ミ▲乃で銀行は金利を上げ收入をよくすると云ふ理窟も立つ▲銀安で對支爲替の不利を來し綿絲は三百圓を打割らうと云ふ慘況▲コレで此の慘況を秋までも續けられては綿布屋の殘りは暖炊の根のやうに減らうと云ふ▲綿布安と命詰りと仲間取引の減失でブローカー連の弱り方は大抵でない▲去年の今頃の況を追想して口惜し淚を流してるとか▲無論去年シコタマ儲けたのはもう吐き出して終つてゐる

旱害と農作物

仁川府管內に在りては農作物比較的打擊尠少なるが如く麥作秋蒔には殆ど被害なきも春蒔作柄は約四割減の見込みなり稻作は代掻水不足の爲め目下池水を汲し利用しつゝあるも植付は全く不能に在り蔬菜類の如き生育頗る不良なるも未だ枯死するが如き狀態に在らず(仁川)

●喫茶店と食堂車收入　昨八年度の京管局經營に係る南大門喫茶店及び食堂車營業狀況を聞くに當該年度は財界の好況に伴れ旅客の來往頻繁なりしを以て從つて本營業も多大の好顧を收め兩者を通じ客數は八萬四千二十八人に達し收入十七萬二千六百七十一圓を擧げ共一日平均は四百七十一圓七十八錢に當れるが今之を前年同期に比較すれば客數に三割二分收入に八割の增加なりしと

最高等治淋劑
トリート

近來淋病の患者にして或種の藥品を單味にて用ふる人多し這は胃腸及び腎臟の疾患を誘起する副作用あり

トリートは淋病に對して速効快治の能力あり且副作用更になく實に完全にして最とも優良なる治淋劑なり

價　三日分壹圓　七日分貳圓　十五日分四圓

大阪市堂島元蜆橋　本舖　高橋盛大堂本店

同心町橋筋博勞町　發賣　高橋盛大堂分店

東京市神田柳町　四　高橋盛大堂出張所

到る處の藥店にて販賣す

ね小便

小便近き人今根治せよ

ヘミー新療法無代進呈

陸軍一等軍醫正尾■衛先生數年間研究の結果今回ベラトンと云ふ不思議にヨクキクヨク化藥を發見す今迄ありふれた藥で効かぬお困りの人も彼是迷はず今早く東京府下西大久保町五一東洋新藥研究所に病名と新聞名ハガキにて申込め祕密で送る

月やく

こまり不順でお心配の方へ

月やくこまりも順のため金物まづくむかつき逆上頭痛めまひして下腹痛み何となく身體の工合惡く色色他の藥を用ひて効かなくお心配のおかたはお出でなさい何んの障害もなく經すぐに流に良く効く

く日間の專門藥ありお出での出來ぬ方は返信料を添て申込みあれはお知らせす

東京市四谷信濃町電車停留場前　專門藥本舖

大阪市日本橋二丁目　關西發賣所

名古屋市大須門前　名古屋發賣所

美味なる虫下し最良藥

定價十錢　廿錢　五十錢　壹圓

岩崎大海堂セメンシナ菓子

美味なる虫下し最良藥　登錄商標　大阪天王寺鳥居前角　本舖　岩崎大海堂　▲內外藥店にあり

蛔虫諸症　疳蟲々熱　夜泣の蟲　乳あまし　蟲腹痛み　痛熱の蟲　蟲胸惡く　勞熱の蟲　蟲せき　驚風の蟲

近來粗惡なる僞物續出す爲居の商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

胃腸病院

東京市麴町區內幸町一ノ三(日比谷公園前)　電話新橋長一六七、一六八

院長　醫學博士　平山金藏

副院長　醫學士　神保孝太郎

看護婦見習募集　◆小學校卒業◆年齡二十歲未滿

○ミツワ家庭藥

處方を明記して其內容を公開せる

ミツワ家庭藥は內容を略して徒に萬能を說くが如き賣藥に非ず現代科學の要求に應ずる唯一の治病補助劑也

特長

一、處方を明記して內容を公開す。
一、處分的確にして奏効顯著なり。
一、調劑純確にして効力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、內服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

ミツワ健胃錠　ミツワ清涼劑　ミツワ婦人湯藥　ミツワ齒痛液　ミツワ撒布劑
ミツワ消化錠　ミツワ解熱錠　ミツワ婦人坐藥　ミツワ含嗽錠　ミツワ泥膏
ミツワ制酸錠　ミツワ祛痰錠　ミツワ鎮靜錠　ミツワ硼酸錠　ミツワ制痒劑
ミツワ緩下錠　ミツワ鎮咳錠　ミツワ治淋藥　ミツワ鎮痛液　ミツワ疥癬劑
ミツワ止瀉錠　ミツワ結核錠　ミツワ淋疾洗滌液　ミツワ齒齦液　ミツワ頑癬劑
ミツワ解痙錠　ミツワ人參錠　ミツワ點眼液　ミツワ發毛液　ミツワ凍瘡藥
ミツワ驅蟲錠　ミツワ複方人參錠　ミツワ鼻病液　ミツワ腋臭藥　ミツワ痔坐藥

萬一最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)

感冒を治し解熱及鎮痛の効驗顯著なる

處方公開　◎ミツワ家庭藥三十五方の內

◎ミツワ解熱錠　定價　三十錠入金貳拾五錢　百錠入金七拾錢　三百錠入金貳圓

主要成分　フエナセチン、アセチールサリチール酸等(詳細は說明書にあり)

適應症候　感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に所謂ふ疝氣、寸白、肩癖。

本劑の主要成分の中、◎アセチールサリチール酸は解熱劑として名高い彼のアスピリンにも優り、解熱や鎮痛の効力は確實である、又フエナセチンの卓効ある解熱鎮痛劑たることは、醫藥學界の定說である。ミツワ解熱錠は此の如き優秀なる解熱鎮痛劑に、健胃祛痰の効ある藥劑を配合したもの故、感冒は勿論のこと、咽喉氣管枝等呼吸器の炎症や流行性感冒、又レウマチスや神經痛等に偉効を奏するのである。

◎ミツワ鎮咳錠　定價　百錠入金壹圓五拾錢

主要成分　アノイミン、安息香酸、フエナセチン、ブロームカンフル、ミルトール、アルテア根末、茴香末(詳細は說明書にあり)

適應症候　喘息、百日咳、咽頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。

呼吸が苦しく促迫つて、咳嗽が盛んに出て、冷汗の出るほど苦しい喘息や百日咳、又氣管枝加答兒や肺結核又肋膜炎、其の他樣々の呼吸器病に罹つて、咳嗽の出る場合にはミツワ鎮咳錠を服むに限る。

◎ミツワ祛痰錠　定價　三十錠入金拾五錢　百錠入金四拾錢

主要成分　抱水テルピン、吐根末、アルテア根末(詳細は說明書にあり)

適應症候　急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の爲痰の出る場合。

感冒や氣管枝加答兒に罹つて、頻りに咳嗽が出て、痰も亦之に從つて盛んに出る場合に、其の咳嗽を鎮め痰を去るには、ミツワ祛痰錠を服むに限る。

◎ミツワ結核錠　定價　百錠入金貳圓

主要成分　メチレンクレオソート、脫脂ゲアヤコール、鹽酸キニーネ、乳酸鐵、龍腦エキス、茴香末、メントール(詳細は說明書にあり)

適應症候　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳、其の他結核性の病症。

咳嗽や痰が出て、發熱して、身體が倦怠く、痩衰へる肺結核、即ち一口に謂ふ肺病、又腺病や百日咳、其の他肺尖加答兒や腸結核又肋膜炎等總て結核性の病症には、ミツワ結核錠を用ふるに限る。

◎ミツワ含嗽錠　定價　百五十錠入金參拾錢

主要成分　重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロールナトリウム、硼砂末(詳細は說明書にあり)

適應症候　口腔粘膜腫脹、口內灼熱、口臭、口內炎、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。

咽頭加答兒や口內炎、齒齦炎や齲齒又熱のある病等には、ミツワ含嗽錠を溶かして含嗽するに限る。

家庭治療法(定價拾錢)但郵券拾錢を添へ御申込あれば進呈。發賣品目錄申越次第進呈。

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橫町　丸見屋商店

登錄商標

猪印

安住かとり線香

直線形及渦巻形

直線形ハ例年通り景品附

一度使へば止められぬ……

斯くて愛用者は年々激增仕候

大阪　株式會社　安住大藥房謹製

全國の藥舖荒物店にて販賣す

宮內省御用品

日本一の優等醬油特約廣告

今回(ヤマサ印)醬油特約致候に付ては種々御便宜に相働き可申候間多少に不拘御用命の程御願申上候右御披露として左の期間內特價販賣仕候條是非御買求めの上其の眞價を御試しあらん事を奉希上候敬白

特價壹樽に付　金九圓參拾錢

大タオル壹筋進呈仕候。

賣出期間　自九年六月十日至同八月十日　貳ヶ月間

下總國銚子港　釀造元　濱口儀兵衞商店

京城明治町二丁目四六番地　大塚合名會社京城支店　電話長四〇一番　振替京城五七〇番

特約發賣元　京城本町二丁目二十番地　前田合名會社　電話長一三七番　振替京城四一五番

整腸劑

ラクトスターゼ

ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽說に基きたる乳酸菌製劑にして、現今腸疾豫防、治療劑として盛に其應用を見る、之れ蓋し本劑は腸內腐敗を防止し、之に原因する諸症に有效なるの事實明確となれるによる。

ラクトスターゼ適應症　腸の疾患、腎及肝の諸症、腸內生產毒素の吸收等に因する皮膚病、神經衰弱、貧血早老、動脈硬化、蛋白質含有食品多食の要ある諸症等。

▽粉末、錠劑の各種、▽各地藥店にあり、▽說明書贈呈す。

發賣元　東京　三共株式會社　指揚所　大阪

脚氣貴重藥

エクイニン

本品は岩田氏多年の研鑽に成り用量僅少即効卓越して而かも奏効確實且つ迅速なるは一度使用せられたる各位の激賞せらるゝ所にして實にあらゆる脚氣症に對する理想的貴重藥なり。

▽六錠二圓　▽十八錠五圓　▽粉末あり　▽各地藥店にあり　說明書郵呈

東京內幸町　旭藥品工業株式會社

特約店　東京本町　田邊五三郎商店　本石町　[illegible]　大阪道修町　[illegible]　伏見町　日本藥品[illegible]

梅雨

咲き匂ふ我が 軍人精神の發露

建武の忠臣村上義光が 最後にも似たらん

我將士等の悲壯な最後 山下海軍大將談

尼港に於ける三宅少佐以下同胞四百三十餘名の消息に就て國民は優慮なる戰爭に有り勝なロマンチックの感情を以て『萬が一或は生きて居て呉れ』と祈つたのも束の間

我が派遣軍 「尼港の」占領となり遂に國民の一縷の期待は破れ兇暴飽くなきパルチザンの毒手に凌辱を受け醜名を異國の野に曝さんよりは玉と碎けて逝れ大和男兒の氣慨を見せて呉れんと自ら火を放つて反に伏した三宅小佐以下の

悲壯な最期 が傳へられた、憎むべき野獸の如きパルチザンの兇暴よ、武士の慣ひとは云へ建武の忠臣村上彥四郎の壯烈な最後にも似たらむ我將士等の最後こそ國民の腦裡に强く

感銘すべき 事ども 山下海軍大將は諄々として說く

俺は三宅少佐等の最後の狀況に就ては未だ報告に接して居ないから知らぬが壯烈な最後を遂げて居た事は新聞を見て知つた、行方不明の報告を受け取り萬一の時よしや生存未練な事はすまいと信じて居たが果して俺の信念は適中した、抑も軍人の精神なるものは非常に根底の深いものであつて何かの場合夫れが高尚なる花となつて咲匂ふものだ今や人心の紀綱漸く地を離れんとし

軍人の中に 往々紀綱の弛みに汚される不心得者の出ることへ耳にする今日少佐等の最後は正しく何等かの刺戟を與ふるに違ひない」云々(東京)

列車運轉手や 火夫を袋叩にす

幼兒を轢き殺さんとした 孝子驛附近の椿事

朝鮮中央鐵道會社慶州浦項線孝子驛附近にて七日午前十時頃進行中の慶州發第六列車の運轉手及び火夫を機關車より引下し三百餘名の洞民が袋叩きにしたる椿事あり今

其の顛末を 聞くに七日朝浦項を發したる慶州行第六列車が迎日郡兒山面孝子堂附近(大邱より六十一哩の地點)に差懸るや前方の線路內に幼兒の遊び居るを發見せしかば運轉手は極力警笛を鳴らしも停車せんと努めたるも同地點は急勾配なるを以て容易に停車するを得ずあはやと云間もなく列車に觸れたる幼兒は線路の下に刎ね飛ばされたるも幸に負傷せず然れ共

幼兒は突然 の事に打驚き悲鳴を擧げて泣き叫び居るより同列車に乘務せる西岳機關庫詰運轉手鈴木利三郎(三)は列車を飛び降り轉んで居る幼兒を抱上げ應急手當をなさんと幼兒の親を尋ね居る中其附近なる迎日郡兒山面孝子洞居住の農鄭萬七は走り來りて幼兒は我長男聖道(二)なるが何の恨ありて斯の如きことを爲せしやと詰るより

前記の始末 を語りしも承知せず斯くする中に集ひ寄る洞民三百餘名は不都合なりとて同列車火夫金永澤(二〇)をも列車より引ずり下し手當り次第に亂打し果は兩名の首に繩を結び付けあらゆる暴行を加へられ居るを眺めたる同列車々掌は各所に急報して應援を求めたれば浦項署よりは十數名の巡査を

現場に急派 して取鎭めんとせしも容易に鎭まらず敢て暴行せし數十名を本署に引致し取調べの結果九日に至るも連累者數十名を取押さへ嚴重取調中なり因に幼兒は微傷なれども運轉手、火夫は重傷を負ひ居れるを以て浦項水上醫院に收容し治療中なりと(大邱)

連絡船上陸客

富田都留子、同ふじ、光岡かつゑ、同ゑん、同種雄、加藤とし、同正、大、岩城つゑ、田村九、西千代輩一、(三名)藤本利之助、外八二〔以下不鮮明〕十一日夜入港博愛丸二等船客 三等(四六一名)

氣象日報(十二日)

〔冒頭不鮮明〕々に東進し同日夜半頃黃海に侵入すると共に稍發達し同時に〔不鮮明〕全鮮の降雨前月來引續き〔以下不鮮明〕

天氣豫報

關釜連絡船

釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇

十四日	朝、博愛丸	夕、新羅丸
十五日	朝、高麗丸	夕、高麗丸
十六日	朝、博愛丸	夕、新羅丸

夏雜觀 永生

そろ／＼白靴が入用の時節となつた。今年は安くなるだらうと思ひの外、原料高の口實で、リンネルの短靴が九圓から十二圓、本綿物で八圓から十圓する相だ。或る月給取曰して曰く『夏服を着る以上白靴でないと可笑しい』にれからクーだ寔に無路なちやない』だそうな。

露支鮮人 數十名の 强盜團

日本人漁場を荒す

最近浦潮港を去る約北里餘の地點にあるアスコリド島附近諸島にある日本人の漁場に露支鮮人數十名よりなる

强盜團が 屢々出沒して魚類食糧品道具類を强奪しつゝあるが數日前の如き長崎縣人で目下浦潮在留の漁業家佐藤吉太郎の經營せる同地方の漁場を襲ひ支配人田中庫太並に雇ひ鮮人三十人餘を縛り揚げ海鼠約八〔不鮮明〕小封度價格五千餘圓を强奪し去つたので直に浦潮邦民隊は軍艦肥前の應援を求め高橋少將外二名の露兵と浦潮の技原參謀等卅餘名は救援隊を組織し汽艇に乘つて現場に急行し

露人嫌疑 警數名を就捕し目下取調中である右强盜は汽船及發動汽船四隻に分乘し十日より來り西伯利近海を徘徊しつゝ惡事を働く露支鮮人共同の大强盜團である(浦鹽)

練習用飛行 機來る

釜山の飛行機目 動車學院へ

釜山大廳町朝鮮飛行機自動車學院にては開校以來順次入學者の數を增し近々生徒の便宜を圖り夜間授業を開始する筈なるが十日練習用の飛行機一臺到着したるを以て直ちに組立に着手し進捗方面の廣場を選定し近く飛翔練習を爲すべしと云ふ(釜山)

日向欣子女史來らん

オロラの宣傳を兼て 金剛山見物に

〔不鮮明〕理から創出され男子に依つて製造された化粧品は世に數多いが夫れは使用する婦人から見れば屢々不滿足な點が發見される◇理想的化粧品といへば婦人自身の經驗を基礎とし是に衞生と美的要素を調和させた物でなければならぬとの持論から問題の女日向欣子女史は遂にオロラ化粧品の製造を擴張し資本金三十萬の株式會社富士化粧園を創立する事となり愈々此理想的化粧品を美にあこがるゝ婦人社會に提供すべく活動中であるが朝鮮滿洲等にも是非普及めたいとは女史が多年の希望の由◇目下朝鮮では過般本紙に記載した『健氣なる行商婦人』江藤たき子が僅に取次をしてゐるだけ〔不鮮明〕燃えし今夏オロラ化粧品の宣傳を兼て金剛山の景勝を探るべく來鮮する由である。

公園地縮小(南山公園)

京城の漢陽公園附近十町九畝步は朝鮮神社內神苑に編入することとなりたる爲め右の土地返還方を申請し京城府では近く南山公園地域縮小の旨公告すべしと

◎櫻井小學校唱歌會 公立櫻井小學校では十三日午前十時より同校講堂に於いて唱歌會を開き合唱獨唱や談話やら盛會なるべし當日の番組は左の如し

一、一年の初め(全校)〔以下番組不鮮明〕以上

◎鮮人巡查採用試驗 鮮人巡查採用試驗は十四五日の兩日午前八時より各地署に於て學術及び體格試驗を執行すと云ふ

◎〔不鮮明〕日曜會日延 六月十三日〔不鮮明〕一行の寫眞撮影〔不鮮明〕せられたり

雪女(二) (ハアン)

爲光幸明

女は暫時巳之吉を見入つてゐたが、やがて、にっこりと笑つて小聲で言つた。

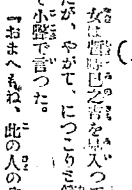
『おまへもね、此の人のやうにするつもりだつたんだよ。けれど、何うもおまへは不憫におもはれてならないはね。……年もまだ若いからね。……巳之吉おまへは美しい子だ。今は、おまへを何うもしやしないよ。けれども、今夜おまへの見たことを、誰にでも言ふものなら――おまへの御袋にでも言はうものなら――私にはそれが分るんだよ。その時にはおまへを殺してしまふよ……私の言つたことを、ようくおぼえておいで』

女は、斯う言つた後、巳之吉の方から、くるりと身體をまはして、戶口から出て行つた。その時、巳之吉は、自分の身體を動かすことができるやうになつた。そこで、がばと跳起きて小屋の外を見た。が、女は何所にもゐなかつた。雪が、おそろしく小屋に吹き込んでゐた。巳之吉は戶を閉めて、太い薪を五六本それにもたせかけて、開かないやうにした。風が、戶を吹き開けてあつたのではなからうかと思つた。――自分は唯夢を見てゐたのかも知れない。戶口の雪明りを、白い女の形態とまちがへてゐたのかも知れないと思つた。然しながら、その果して夢であつたか何うかと云ふことは、よく分らない。彼は茂作に聲をかけた。が、老人がなんとも言はないから、ぎよつとした。そこで、暗闇の中に手をのばして、茂作の面にさわつて見ると、それが氷となつてゐることが分つた！茂作は、死んで硬くなつてゐるのであつた。

雪は、夜明けまでに降りやんだ。太陽が出た後暫時經つと、渡守が小屋に歸つて見ると、茂作の凍つた身體の傍に、巳之吉が正氣を失つて倒れてゐた。巳之吉は、直に介抱されたので、間もなく氣がついた。が、其おそろしい夜の寒さが原因となつて、永い間病人になつてゐた。彼は、又た、老人が死んでゐたのを見て、大變に嚇かされたのであつた。然しながら、白い女の幻影のことは、誰にも一切口外をせずにゐた。やがて、病氣が全快すると、直に復稼業に精を出すやうになつた。――每朝、唯だ一人で森へ出かけて行つて、日暮時になると、薪束を背負つて歸つて來た。その薪は、母が賣つてゐた。

その翌年の冬の或る夕方、巳之吉は、村へ歸つて來る途中で、一人の娘に追ひ付いた。その娘は、旅の扮裝をして、同じ街道を行くのであつた。身の丈の高い、ほつそりとした娘で、その顏はほんとうに美しかつた。巳之吉が挨拶すると、小鳥の聲のやうに樂しく響く聲で返答をした。

金扇銀扇



△京城劵番仲居席の市松は飼猫が可愛らしい一疋兒を生んだので珍らしさ大騷ぎして居たが或晩御座敷から歸つて來て今夜は私が抱いて寢てよげるよと皆がさめるのも聞かないで無理遣りに床の中に抱き込んだまでは好かつたが△翌朝九時半頃になつて漸く目を覺ましヤレ／＼猫が見えないよと掛布團を引つ剝いで見ると何がさて仲居頭一の寢相の惡い市松に寢つたが最後火事で燒け死んでもわからないと云ふ市松△何時の間にか小猫を脊の下に敷き込んで壓し殺して居たので驚いたが最早追ひ付くべくも無く死んだ小猫は便所に投げ込んで平氣で居ると△猫を殺すと祟りがあると行く料理屋毎に脅かされるので小猫も猫なら私達も猫だ親猫も同志だから小猫も諦めて居るだらうと勝手な理屈を付け乍らも何となく氣味が惡いので近頃では親猫に▲『チイ玉ちやん私も滿更他人でもないから恨むんじやないよ』と親猫にキッスをしたりするのは自分の勝手だがだん／＼度が過ぎて來て晝日位に庭の眞中に親猫を引張り出し▲バケツの水で洗つて遣るので猫が目に見へて瘦せてきたとは有難迷惑と却つて恨んで居るだらう

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 有樂 電話九七番 當ル六月十一日より 日本キネマ株式會社特別映畫提供 新派大悲劇 米國キーストン會社作 滑稽〔不鮮明〕 新派悲劇 戀の津摩子 全七卷 〔不鮮明〕 世界第一の連續大活劇 第四篇 戰鬪の跡 全五篇卅一卷 〔不鮮明〕

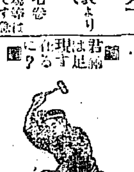
大正館 ▲大好評 本年五月新撮影 檜山騷動 相馬大作 社會劇 事件の女 山坊の電話 〔不鮮明〕 電話八七三 〔不鮮明〕 米國インターナショナル會社特作 米國フェーマスプレイアース映畫 社會劇 事件の女 全六千呎 ポーリン、フレドリック嬢、マリー、チャンバース嬢出演 瀨川如皐氏新脚色 芝居鑑賞切(松之助大奮闘劇) 檜山騷動 相馬大作 全六卷 南部侯と津輕侯の軋轢天下の定評ある檜山騷動を今回日活會社の大努力に依り本年五月新たに完成せる大舊劇

黃金館 黃金町 電話一六二七 〔不鮮明〕 三島本陣甘五郎と〔不鮮明〕 現代大悲劇 一枝咲 全七卷 神崎與五郎東下り 全三千呎 說明者 〔不鮮明〕 伊太利第一の名優ベルチニ嬢〔不鮮明〕

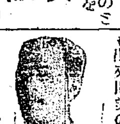
壽館 本町一丁目 電話七八五 六月十二日午後六時より 一、新乳姉妹 二、片割月 每月一日十五日日曜祭日晝夜開館 〔配役不鮮明〕

浪花館 明治町 電話二六〇番 當ル六月十五日より開演 〔不鮮明〕

建築科卒業成急 今や建築技師大缺乏 何人にても僅か一ヶ年短期の本會に入り建築科講義錄を卒業すれば直ちに現場監督、設計製圖技手等に高給を以てスグ採用さる義を擴充 ◎會員大募集 ◎見本付會則無代 申込次第送呈 東京麴町九段下ノ十 帝國工業教育會



金々有望なる 本業副業 此際男女六十歲迄學歷不問 〔不鮮明〕 東京青山北町七 日本鍼灸學院



力久辰三郎 〔廣告文不鮮明〕 大正九年六月 山崎源太郎

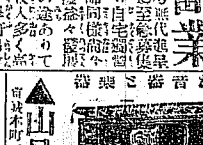
購買 入札 朝鮮總督府遞信局 〔不鮮明〕

ヨクキク！ ひぜん水 いんきん たむし 其他 皮膚病一切の靈藥 大阪市外天下茶屋 本舗 田知本和三郎製 各藥店に販賣す 振替大阪三六八番

肉筆畫 珍品 妖艷花の如き美人あり 藝者あり女優あり貴婦人あり 四季の眺 松の美 大形六枚一組 小形〔不鮮明〕 懷中の寶筆の販 品切手代用一割增 東京九段下 硯海堂書店

福運あれば 〔富籤抽籤表不鮮明〕 大阪市 小尾兩換店

ピアノオルガン 山口樂器店 京城本町二丁目 カタログ無代進呈



最新刊 文化問題十五講 改造の歐米より 水野仙子集 新時代の婦人 土の匂ひ すずめ百まで 〔不鮮明〕 京城本町一町 大阪屋號

金牌受領 本椿香油 男女頭髮用 椿本ポマード 宮內省御內儀初め九條公爵家北白川宮他華族方御常用之榮を蒙る 赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぎ黑く長くつやを出す 本舗 阪新中通一 三宅〔不鮮明〕

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切 白神洋行 仁川本町

金物商 月刊物價表 御申越次第進呈 京城南大門外 白神洋行支店

りん病 ばい毒 有田ドラッグ にせ 沢山出來ます 請合藥 醫科大學帝國大學病院 〔效能文不鮮明〕 百圓進呈 本舖 大阪心齋橋筋本町 有田音松 京城黃金町三 平壤 仁川宮町 釜山大廳町 元山本町 鎭南浦 群山 大邱 朝鮮各地取次店 〔店名一覽不鮮明〕 台灣 支那 青島 有田ドラッグ 梅毒になると にせが來るヨ 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

大阪商船出帆

〔出帆表不鮮明〕

日本郵船出帆

〔出帆表不鮮明〕

尼崎汽船出帆

〔出帆表不鮮明〕

互光商會汽船出帆

〔出帆表不鮮明〕

共同汽船出帆

〔出帆表不鮮明〕

朝鮮郵船定期

〔定期表不鮮明〕 朝鮮郵船株式會社

…氏、同稲代、市樹俊、同俊之助、外…二名(四二名)鈴木ます、松村伊助、曲淵京質、北村麗人、林寛英、操吾、小山余四三、吉澤忠兵衞、阿部代治、同幸技、宇都野朝二郎、武藤莊始、宮道佐平、伊藤つね、同ちゑ、外…代、同直規、同長男、同韶子、太田倉吉、昆野米彥、荒村莊太郎…(一六二名)

…り雨を催し…及國境方面…るに至りたる…方に發達せる氣壓は極めて徐…多少の降雨を見…過せんとしつゝあるを以て中部以南及東岸地方は尙降雨ある見込なり…十一日青島の西…

近く御來朝の羅馬尼皇太子殿下と殿下の想ひ女セシリー、ランブリ孃

畏し、皇室が運動を御奬勵

冷淡な政府を超越し 體育協會其他に對し宏大な御援護を賜らん

米國政府は今回同國競技委員のオリンピック參加を公認し御用船を以て同委員をアントワープに送る事となつた旨入電があつた、其他

各國政府 でもオリンピック參加者及び其應援會等に多大の補助金乃至奬勵金を支出して運動競技を奬勵して居るに拘らず我政府の冷淡頑屈な態度は言語に絶して居る、今回の派遣選手に對する文部省の遣り方なぞは文相が標語とする運動をやる者の凡て怠け者だを固持し

補助金の 相談などには全然耳を藉さなかつた、爲に體育協會の理事達は東奔西走の末三井三菱及び同理事間より醵分の醵金を募り尙外に某銀行より三萬圓の借金までして其旅費に當た始末である、殊に今回の派遣選手は學力といひ人格といひ敢て人後に落ちるものではなかつた、體育協會の理事達も近來寄ると觸ると此の政府の無定見

運動壓迫 を非難して居たが、茲に次かに洩れ聞く處によれば果然我國運動界に一大福音が傳へられる事となつた事は、微妙な進行と極秘な條件で運ばれて居るため其詳細を報ずる自由を得ないが、要するに此の國際的競技といひ殊に重大なる事件なるに係らず只だ

一大臣の 意地張りより政府の無關心となり爲めに禍根を永く我國に貽す事を憫れられ畏くも皇室にては政府の方針を超越したる或方法を以て運動向上を圖らるゝ事となつたのである之を聞いた體育協會の某理事は恐懼して語つた『僕は昨日承はつた許りで』

其の内容 は申上げる事は出來ぬが要するに皇室の有難き思召に對して私は昨夜思はず涙を流しました、吾々運動に關係する者は皇室が政府の遣り方を超越してまで運動奬勵を企圖された事を忘れてはなりませぬ、運動家は將來政府などに頓着なく宏大な皇室の

御援護の 下に愉快に無邪氣に快技を樂む事が出來ませう云々(東京)

警察も民衆化

小僧入用が小僧さん入用に早變り 山田警視談

東京警視廳の捜索掛長として令名のあつた警視山田一隆氏は過般朝鮮警察官講習所教官として赴任されたが同氏は最近外務省爆彈事件や政友會の放火事件に

敏腕を揮つた 人である。十二日講習所に山田警視を訪ふと氏は『署長や掛長やらを勤めて警視廳に七八年も居りましたが朝鮮に來て道路のよいのと電車がサボツて居ないのに感心しました私の捜索掛長時代の大事件と云へば外務省の爆彈事件と政友會の放火事件くらいでせう外務省の事件は非常に重大な問題で頗る苦心しましたし政友會の事件も單一な放火ではあるが

其の背景に 政友會と云ふ大物があるだけに捜索の上からも面白い事も澤山ありましたが政黨や國交に關係してるので茲で詳細に申上げられません』と快心の笑を頰に浮べつゝ『東京も普選運動や勞働問題で騒擾取締が嚴重です勞働問題も其一部勞働者は眞に自覺し新思潮を了解して社會運動を提起してゐますが大部分は未だ

雷同の氣味 です。然し油斷は出來ません。昔は小僧入用と貼出したものが此頃は小僧さん入用と云ふ有樣で全く民本主義が殆ど無遠慮に實行されてゐます又警察の民衆化も著しいもので官廳風を脫して民衆に對する取扱ひは叮嚀になり官吏として威張つたのは昔の代となつてゐます。廣い東京の事ですから

毎日殺人や 強盜の事件は頻出し溜らず警察官は繁忙して働いてゐます私なども捜索掛長としては自宅の捜査に監視を置いてゐる始末ですから一時は睡眠時間で困りましたよアハ……最近は警視廳でも此方面に大努力して學校を初め各種社會的施設に盡力してゐます、未だ朝鮮は始めてなので追々慣れて來たら一生懸命に朝鮮の爲に盡くして行きたいと思ひます』

歸休除隊兵に被服を支給す

今度の議會で通過すれば愈十一月から實施

議會に於て陸軍省側から持ち出された案の内務閣及び歸休除隊兵に退營の際各一著宛の被服を支給すると云ふ問題は遂に

議會解散 の爲め打消しとなつたが更に又今度の臨時議會に同被服支給の豫算を提出する事となし萬一該問題が通過すれば愈々本年十一月から實施するらしく當局は最近各師團に對して支給すべき人員、及び被服の文號數其他調査に就て照會し遂に調査の上六月三十日迄に

回答する 樣通牒を發したが某消息通の語る處によれば被服の支給を受くる者は云ふ迄もないが但し一年志願兵、六個月現役兵、補充兵及び在營中居住の下士卒である…一ケ年未滿で事故退營をした者に對しては支給しないと云ふ事である(東京)

三井物產支店の生糸部主任自殺す

原因は不明

當地三井物產支店生絲部主任昨夜(九日)自殺を圖れり原因は不明(上海電報)

▲上海三井物產支店生絲部主任の自殺に就て三井物產本店に照會したるに上海支店には生絲部なるものなく右に關する何等の情報を接受し居らずと語へり(東京電報)

寺內伯母堂 初七日

增上寺にて法會

十日午前十時より芝增上寺にて寺內伯母堂たき子の方の初七日の法會あり喪主伯夫人を始め數十名の僧侶の讀經あり閑院宮、東伏見宮、李王世子各殿下の御代香、寺內一伯兒玉伯同夫人、中村山縣公代理山縣伊三郎、東鄕元帥其他燒香せり(東京特電)

虎列拉の發生地

門司にも二名の新患者

十一日午前內務省に到著せる電報に依れば虎列拉發生地方は香川縣善通寺廣嶋兵庫縣等にて合計二十四名なるが內保菌者三名あり尙門司市にても十日二名の新患者發生せり(東京電報)

紙代が上るので雜誌が瘠せる

頁數を薄く

近來の不景氣に禍ひた人々は何んでも格安なものでなければ買はないと云ふ締り方で値下げされないもの迄その影響で賣らが安くしなければ

商賣として 行かれぬと云ふ有樣となつたものが頗る多い中にも雜誌界は一層値上りした影響を受けてゐるのに拘らず依然下がらず紙代は日に日に上がる一方なので殆ど儲けがなくなつてゐる處へお多分に漏れぬ不景氣で演藝劇雜誌詩歌劇等の娛樂物から乃至婦人子供物は

一層の打擊 で先月來非常な賣遲りを來し返本が何處でも山のやうに積まれてゐると云ふ同業者等は是では持ち行き難く一と工夫せねばならぬと寄々相談してゐるが色々な案の中では此際從來の一冊八十錢から一圓一圓五十錢と云ふ單行本のやうな値段を持續して行く事を改めて

頁數を薄く し口繪のやうなものも節約して値段を從來半額位にしたら賣行きは大して鈍くなる事は無からうと云ふことに決著しこの協議が決定すれば下半期の初め即ち七月號から一齊に實行するさうである

憂ふべき傾向

殊に學生の輕擧妄動に就て

近來言論の自由が叫ばれ鮮人間にも各種集會討論演說等が盛に行はるゝが其言論は隧過こそ頗る圓滑なるも

其內容は 不穩當なるもの甚だ多く有識者には寧ろ言論の自由に就いて論議されてゐる有樣である。最も寒心すべき

學校騷動 には困つた

學校騷動は嚴密に在る青年が徒に不穩の言辭を弄し絲も擧て不穩の行動に出づるものもあり來騷する者は…ものだ首謀者を…

醫專停學事件

學校側の懇諭に服して登校す

過般學課目の事で停學處分に附せられたる京城醫學專門學校一學年生徒は三日の停學を終り十二日殆ど全部出席し夫々學校側の懇諭に服したるが內六名の無屆け缺席者あり學校當局にては目下無屆缺席者に就て取調べ中なりと

輕擧妄動 のないやう鮮人學生が輕擧妄動の際に出るのは甚だ困るし學務當局としても政治に關する言動は充分取締ると云ふから此際愼重考慮して貰々も愼むのが第一であらう』

蚊帳茣蓙扇子など夏物は中々高い

その流行とその値段調べ

夏が來た風鈴を釣つて緣先で凉しい風を呼び冷ビールを傾ける季節になつた不景氣到來の影響は夏服物の販賣賣行を促し今年京城の夏物は

相應に安値 に落ちたが是非必要な蚊帳座布團類は如何？顯著に行けば去年に比べ約八九割高になるべきを此度の變動に氣勢を挫かれたが尙去年よりは約二割三分高である蚊帳本麻六八物六疊釣は十三圓から三十圓以上平麻十三圓木綿物七圓から十五圓位迄、可愛い子供の寢袋は二圓五十錢から七圓位迄、座布團は五枚組十八圓よりで加單になると七圓から三十圓、夜具も是と大差なく本麻三七圓見當、加單廿六七圓位の相場である

上品な茣蓙 の一間物は六七圓內外から十五六圓迄の座敷用茣蓙が廿圓から五十圓位迄に並物は凉しい氣な座敷の一寸した二枚折は五六圓四枚物が其の倍格でしもたやの奧を明るく見せる三疊敷座が一圓位で最も去年より高い

扇子團扇は去年より一割五分高で昨年の濃厚に反して藍や黑味を帶びた支那風の派手な圖案式が流行る。

又女物では 市松模樣、流麗な青海波等、仕舞扇も時を通じて二十錢から二圓迄、團扇は肉筆繪など流行らず殊に文字入は少なつた涼しさうな硝子簾は三尺物一圓二十錢から四圓九十錢迄コップは並物一打一圓九十錢に物七圓氷コップの台付は打一圓八十錢四圓二十錢六圓以上かちわり用氷入は一圓九十錢から三圓

菓子器皿物 は模樣入で一個四十五錢から二圓迄硝子製菓子器が一番よく賣れ硝子なぞ盛る硝子小皿十二枚もの九十錢二圓、中皿一組四十…三越、大皿上物は九圓二十錢…當で大抵無地物が賣る果物入は一圓八十錢である氷を飲むサヂも去年より高く一ダース二十五錢の鉱力製から二圓八十錢迄あり硝子製取器一ダース一圓五十錢から一圓六十五錢美しい

金魚鉢一個 三十錢から八圓位迄模樣入帳節付一輪指七十五錢から九圓頃まで凉しい風鈴は十五錢から七十錢迄其他冷箱は材料工賃の高價時の作製の爲五六割高く六七十圓の値段であるハンカチは平麻物一打三圓より七八圓本麻十圓より三十圓迄石鹸や化粧品は依然として下落せず寧ろ上り氣分である

八人組强盜

連累者逮捕

本年四月以來平昌、旌善及寧越を橫行せし短銃携帶八人組强盜は捜査の結果忠北丹陽郡水潛面を徘徊中を五月廿二日以て一名を逮捕し翌廿三日引き續き取調べの結果寧越にて二件平昌にて一件旌善にて二件を犯したる事實を自白せり當地に三名の共犯者を逮捕したるが內一名は昨年麗珍坂下里に於て强盜をなしたる旨自白せり而して八名中未だ逮捕せざる者は隣接署の手配と共に捜査員十名を三組に編成し目下捜査中なり(春川)

不景氣から發狂す

哀れな正直男

京城西大門町二丁目二三二番地張璘三は數年前より古物商を營み正直者として近所の受くも善く昨年迄に數百圓の貯蓄もありしに最近來の不景氣に祟られ…二月中旬發狂し十五歲の女を頭に六人の子供を擁した妻女は不自由の中にも近所の手洗濯を賃し傍ら家道具を賣却夫の看護に餘念なかりしが病勢愈々募り亂暴手に負へざるより鐘路本署に保護方を申請し行路病者として十日總督府醫院に入院せしめたりと

忌はしき事實無し

當局も別に活動はして居らぬと云ふ

京城學議選擧は空前の大騷ひで演說會やら戶別訪問やら前例の無い熱狂さを示し立候補者中には

其運動費 として數千圓の費用を散らしたものが數名あると噂されてゐるそして其運動には唾棄すべき方法手段も講ぜられたとさへ傳へられるが警察方面の調査に依ると殆んど忌はしい事實は無いらしく道の第三部高等警察課なぞは特別な活動は全く爲てゐない樣で岡本高等警察課長は『活動なんて全く知らない』と斷言してゐた更に京城地方法院の

某檢事は 『選擧違反なぞと噂されてゐるが朝鮮の現行法規では選擧法が無し違反する法規が無い唯僅かに刑法の一部に抵觸する部分があると記憶してゐるが先づ過般の選擧模擬では選擧違反なぞは出やうが無い又學校組合議員なるものが其選擧當選前は公務員でないのであるから贈收賄と云ふ罪もないので此方面の法の適用も出來ない筈である』

京電の不親切

電車に轢かれた軍司令部車夫 正式に慰藉料請求訴訟提起

四月十日午後八時軍司令部馬夫金順昌(三〇)が南大門通朝鮮商業銀行附近にて電車に轢かれ右大腿部を切斷目下總督府醫院に入院加療中の由は既報の如くなるが爾後二ケ月に及ぶも金順昌の

創痍は 未だ癒わず引續き療養中にして金は之が爲め寄寓し居りし兩班方をも謝はられ爾後不具の身の振り方にも困る悲慘の境遇に陷り同僚及び軍司令部雇員連中其他醫院在院患者の寄情金に依り僅かに露命を繋ぎ居るを見かねて軍司令部の某將校より再三京電會社に交渉したるも奈何なる仔細ありてか會社よりは未だ慰藉金を出ださゞる由にて頗る無情なる態度なりと

憤慨す る知人尠らず其人々の手にて內々此種の事件に對する會社の從來の所置を探査したるに極めて手薄き慰藉方法なるを知り恁くては金が將來の立場なかるべし寧ろ此際適法の手段に訴へて事件の解決を圖らんと協議一決し近く辯護士に一切を委任し京電會社を相手取り

正式に 訴訟を提起するに至るべしと

幼女の生不動

蠟燭の火から慘死を遂ぐ

釜山富平町三丁目表具師笹部長女むつ子(四つ)は十日午後八時頃父親は所用ありて外室の留守中折惡く電燈の消へたる爲め母栄は蠟燭に點火し火鉢の側に立てたるまゝ屋外水道口に食器米等を洗ひに出で居りしに如何なるはずみかむつ子の著衣に蠟燭の火燃移り焰は全身にめぐりて生ながらの不動尊の如くなりし騷ぎに當堂病院に擔ぎ込み應急手當を受けたるも其甲斐なく可憐にも午後零時死亡せり(釜山)

東西合併 大相撲

廿三日初日で釜山にて興行

東京大阪合併朝鮮巡業大相撲東京方鳳、大瀨、大戶平、三杉磯、藤の川、小牛田山、大阪方宮城山、上州山、平錦、瀨戶山、初嵐、栃若、以下約三百餘名の一行は愈々本月二十三日早朝より釜山驛前大倉町廣場にて初日興業の豫定にて先發として十一日朝東京相撲協會より年寄甲山信太郎氏種々準備其他の打合せの爲め來釜せるが一行二十二日乘込みと同時に花々しく振れ太鼓を廻す筈にて好角家は今より喚ぎりぐ當日の來るを待ち焦れつゝあり(釜山)

棉業會社の大金紛失

社員拘引さる

光州棉業株式會社にては昨秋の棉花買付資金中四千圓內外の現金行方不明となり今日に打過ぎしが今回警察の探知する所となり九日某社員一名光州署に引致取調べ中なるが事件は以外に擴大せんやも測り難し(光州)

虎豹を殺す

五月二十九日の白晝全南和順郡松石面江登里の人家を距る約五町火田の谷間に於て大豹一頭と猛虎二頭と出合ひ忽ち咆哮するや折柄草刈中の鮮人等は一大事となし逃散に逃延びしが途合ふ大豹と猛虎とは遂に大格鬪を始め、約三時間餘に亘り大豹は絕命し、猛虎は一旦高く飛び去り嶮崖に飛び去りしと同地駐在巡查より投書ありたりと

○舊統監官邸の賊 軍司令部附屬龍山舊統監邸正門備へ附けの銅製瓦斯燈一個及び同所衞兵所に取附の眞鍮製蝶番十個を九日夜より十日朝迄の間に何者かが奪ひ去りしを發見し龍山署に於て犯人目下嚴探中

○淑明高普落成式 財團法人淑明女子高等普通學校にては來る十五日午前九時より盛大なる新築落成式を擧行すべしと

大曲馬團開演

各宮殿下の台覽の榮を賜はり內地各所を巡業し多大の好評を博せる伊太利大曲馬團八十餘名の一行は訓練動物大象以下六十餘頭舞臺道具二百餘噸五千人を容るゝ大テントを携帶し十日夜來釜せるが十二日より向ふ五日間釜山富平町大正公園下廣場に於て晝夜二回に分ち開演すべしと云ふ(釜山)

モヒ犯人檢擧

平壤府百廿七番地柳沼市之助(四)は嘗て醫師法違反にて罰金又は禁錮に處せられたることあるものなるが去月二十三日鮮人趙某と共謀し安東縣に於て支那人よりモルヒネ及びコカイン二百八十圓を買入歸壤直ちに府內隆路里百五十七番地李鍾夏に原價八圓にて賣却することに約束したることを平壤署の刑事が探知し檢擧の上目下取調べ中なりと(平壤)

醫院移轉

京城長谷川町銀行集會所前 大澤齒科醫院

朝鮮活動寫眞

東洋協會主催の朝鮮事情紹介の活動寫眞は來る二十日頃を以て大手町私立中央衞生會內に於て觀覽に供せしむる由

薔薇園に樂隊

朝鮮ホテル後庭のローズガーデンは頗る好評を博し毎夜多數の入場者ある由なるが愈々十二日より毎土曜日京城音樂隊出演を爲すべく又薔薇を映寫し雨日には之を繰返し觀覽に供すべしと云へば折柄薔薇の滿開と相俟つて一層の盛況を呈するに至るべしと

朝日製陶所燒く

平壤府南門通り井上所有の朝日製陶所より去る八日午後十一時半頃出火し同窯七十坪全燒し翌午前三時頃鎭火したるが原因は窯下の不始末より發火したるものらしく損害見積り高約二萬五千餘圓なりと

催眠術實驗會

東京心理協會長清水芳洲及び…目下旭町一丁目に滯在し清水式自他催眠法及び…等に就き十三日午後七時より京城…アルに於て講演會的實驗を公衆に無料觀覽せしむ一般の…

有田氏展覽會

目下滯京中の洋畫家有田四郎氏は十三日より向ふ五日間三越吳服店上階に於て最近作に係る約三十餘點の展覽會を開催する事となりしが其のうち約三十點は當地に於て描きしものにて好事家の見逃す可からざる作品多しと

○新社會評論 在東京…發行の新社會評論六月一日號第七卷四號は治安妨害と認められ六月十日差押へ處分…

お寺と教會

▲本能寺(本町四丁目) 十三日午後八時より日蓮上人立敎開宗…『現れたる日蓮宗の布敎』…上人法話及信徒の餘興あり

▲東本願寺(南山町) 十二日午後八時『個の中より』松尾助敎員『求道者の寂光』淺內輪番の法話あり十三日午前十時日曜學校例…

▲南山本願寺出張所 十二日午後一時…大門通北村商店にて淺內文學士の講話あり

▲日本基督教會(黃金町) 十三日午前十時『勝利の基督』午後八時…の說教あり

▲メソヂスト教會(旭町二丁目) 十三日午前九時『英語說教』…イツ氏『人生の孤獨』中村牧師『救ひは何ぞや』中村牧師の說教あり

▲日本基督教會(長谷川町) 十三日午前十時『世のものならざる我等』午後八時『神の御業』秋月致君の講話

給仕採用

內地人に限る

京城日報社

暴風警報

風强かるべし

低氣壓は黃海中部にあり七五三粍を示し東方に進行中降雨あるべし京畿道忠淸南北道全羅南北道慶尙南北道江原道沿岸及び內陸を警戒す(十二日午前十時仁川觀測所發)

演藝

▲壽館 新派劇木村松夫一座は既報の通り十一日夜當地壽館に乘込み十二日より晴雨に關せず華々しく開演すべしと

頃

去年まであつた所謂大の恩賜の時計は世界で一つといはれて居るこゝ云はれて居るはじめは米國ウオルサム會社製のものに限られてゐたがやがて日本製のものを賜はるやうになつたさうである▲最近英國の時計を研究して歸つた人の話にロンドンの時計店には日本製の懷中時計やボンボン時計がたくさん並んで居る▲語り日本製の時計は內地よりは却て外國に信用を恢してゐるとのことである

牧之島渡船問題

遂に圓滿解決せん

釜山府協議會の諮問に附し決議確定せる牧之島渡船問題使用料改正の件は八日附道經由總督府へ認可申請を爲したりと云ふ其内容に就ては既報の如く牧之島民有志より提出せる陳情の要目を翻酌し片道三錢の渡船賃に對し往復五錢の切符を發行する事となり從來二十回及び百五十回の回數券を五十回及び百回の二種に制限し前者は二割後者は三割の割引を爲し商客種物品輸送料は前條據標準より四割乃至五割の減額を實施する事となり府當局の意見としては之を以て出來得る限り民意を尊重し改正を斷行したるものなりと云へば久敷紛糾を重ねたる牧の島渡船問題も遂に無事圓滿なる解決を見るに至る可しと(釜山)

輕鐵軌道改善

朝鮮中央鐵道は營業能率の增進上軌道の部を以て一般より之が改善を叫ばれ居たりしが愈々其の第一歩として從來の廿磅の軌道を三十磅軌道に改めんと工事中なりしが頃日第一期改良線たる大邱永川間廿二哩の中大邱より季湖迄十七哩の軌道取替工事完成し從つて運輸の能率增進を見るに至れり而して目下全線の取替準備中なれば遠からず完備を見るこ共に便利こなる(大邱)

生繭販賣開始

大田郡蠶業組合にては本年の春蠶共同販賣所を蠶業講習所舍內に設け六月八日より同廿一日迄の豫定を以て取引を開始したるが僅少蠶絲況不振の爲販賣するもの少く九日の如きは出繭七十一貫五百九十匁內八分は回買行はれたるが値段は一貫匁五六圓內外なりしこ(大田)

虎疫豫防警告

釜山水上署にては神戸港の虎疫患者及保菌者疑似患者發生の報に接するや昨年の未曾有なる猖獗を極めたる例に鑑みる所あり九日各船舶就業者及び關係者一般に向ひ發生地方より來航したる船舶に對する檢疫心得書を配布し之が傳播の未然に防止する可く警告せり(釜山)

鎭南浦の水道涸渇

府民の一大脅威 鎭南浦水道水源の涸渇は年々夏期に際し府民の脅威するところなるが現在に於ても既に午前午後の二回に二時間餘の斷水を行ひつゝあるの狀態なれば今後旱天打續き水の需要增加するに至らば其困難を增加するを以て府尹は一層杞憂し居れり(鎭南浦)

兼二浦市街電話開通

十一日より通話 既報せし如く數年來市民の希望し兼二浦市內電話は五月初旬より架設を急ぎつゝありしが六月初旬に一切の設備成り過般來時間丈け練習を兼ね試驗通話中なりしが成績良好なるより愈々十一日より公式通話開始を見るに至れり(兼二浦)

營口より

▲拓殖記者團來營 拓殖研究會[illegible]有民志の歡迎宴に臨めり本日市內を視察し午後一時發鮮安東、撫順に向ふ ▲娘々祭の參詣者 大石橋娘々廟の祭典三日間昨年當地より參詣したる者は六千百九十七[illegible]

逐鹿戰の勘定

榮冠輝く十名 落選者が七名

今回の新義州學校組合議員の選擧は新義州開闢以來の大混戰で定員十名に對して十七名の立候補者があつたのを見ても如何に激戰であつたかが想像される▲殊に總勘定日の一兩日前に入つては各候補者は敵も味方も入り亂れて白兵戰を演出し至る處に喜劇も悲劇も見せ付けられたものだ▲候補者中の二三夫人連は與國の興廢ならぬ夫の興亡此の一戰にありこなし、暮夜窃に知る邊の夫人連を爾手より襲撃して奇功を奏したものもあつた▲選擧當日の朝から府廳前の綠陰下には各候補の事務所が設けられて開票の午前八時を今か今かと待ち受けて居た▲午前八時イの一番に入場投票したのが鴨江日報主筆の小川君、次に三井出張所の長澤君それより相當の足脚が繁く午前十時には早くも七十名の投票があつた▲是より先き上流地方に出張中であつた森林廠の丸山佐四郎君が歸來するを待ち構ねて居た氏の同志者は無理やりに擔ぎ出したもの、立遲れの氣味で更に振はない▲當日事務所も何も置かなかつたのは小川、滯部、丸山其他一二名であつた▲正午既に百二十六票の投票があつて一寸晝食の爲めに入場者が尠く午後四時までには有權者二百三十票の內約二百票の投票があつて既報の通りの成績で總勘定が濟んだ譯だ▲永井雅之君は十票の當選圈に入乍ら無慘年少の爲め次點に振落された殘念の中にも幾分慰められたは製紙會社の結束が堅かつた事を證據立てるべく▲磯部君の十票丸山君の五票は二つに分けたので甚だ氣の毒である伊藤茂雄君の十八票も豫想通り松村良太郎君の十七票は夫人の援助大いに與つて力あつたものと云ふ▲長澤君の十六票は當然の歸結で運動法の巧妙なりし事を證明される石原松次郎君の十五票は藤原秀吉君の候補斷念によりて七票の持參があつたこ云ふに照らして見るに振るはなかつたけれども第五位を占めたのは成功である、福富恒勝君、磯谷爲三君の各十四票も成功の部分に這入るべく、小野明治郎小川延吉兩君の理想選擧で十一票は危ない處であつた 料理店組合から鏡當であつた仲上由松君化々しく名乘りを擧げた仲上由之助君、運動員自身の票は他に投票する、運動員は他から票を拾つて來るこ云ふ如な調子で落選したのは當然である(新義州)

滿洲茶話

大連

▲何か利權を搜し出して濡手で粟儲けをしやうこばかり考へて居る連中が長官の新任を機こして又々蠢動し始めたから要心して引懸る可からず▲日く自分は山縣長官こ同郷だから馬賊會社は自分のものになる今の內に組合員に成つて居れば株を分配してやる但し組合加入一口金一千圓也▲日く長官は阿片政策を寛大にされる筈で既に相當の了解を得て居るから仲間入りをせぬかそれには第一回の運動費こして五百圓出せ▲日く重要物產取引所も長官の新任こ共に愈々官營になるこの機をせしめざれば滿洲にて金持に成る事を得ず上京運動費を調達して呉れ▲日く何日く何々で不景氣になれば成るほどこんなヤクザの手合が跋扈するそれに又引懸かる、阿呆の慾深も居る▲滿鐵の野村社長が總會に出席の爲め八日ハルビン丸に乘船し午前十時船が埠頭を離れるのを合圖に沙河口工場こ埠頭こで汽笛に號笛の鳴合交附を開始した▲日高の鶏を追かけて海に飛込んで大蛇になつた男も居らなかつたが中西や松本はこの先聲の惡い事であろう

今日の庭球試合

仁川女學校コートに變更 出場選手二十五組以上

愈々十三日擧行すべき仁川庭球大會は諸種の便宜上遽かに女學校內のコートに變更する事こなれり鮮銀コートは競技上些の遺憾なきも何分周圍極て餘地尠く一般觀覽者の爲に頗る混雜を來すべき處ありさりこて觀覽者制限も亦困難なるべきを思ひ旁應援者並に來賓の待遇上よりして却つて女學校を使宜なりこして變更したる譯なり既に知れ渡る如くコートこしては些少の缺點を免れざるも

選手の休憩

一般の觀覽等は小丘の樹陰に於て爲すを得べく當日の出場選手は廿五組以上或は三十組に達する見込にして十日迄に確定申込みを受けたるもの鮮銀、遞道、稅關、商業、百卅、十八、カクナ仲買店、專修學校、青年會(鮮人側)學校等既に二十四組もあり而して之等の選手は結局個人の優賞に歸するも努めてチームの色彩を失はず組合せの如きは出來得る限り同志打を避くる事こせり一般打合せ並に組合せに就ては十二日(土曜)午後八時より木町村谷氏宅に於て各申込代表者の會合を催し抽籤決定を爲すべき筈(仁川)

會場(變更) 高等女學校コート
日時 十三日午前九時集合(雨天の時は次の日曜)
主催 仁川體育倶樂部
後援 京城日報仁川支局

米 木浦金融概況

銀支店調査

[illegible]りの註文僅少なるため商權不良にして移出筋は一齊に手控へたる[illegible]事業界を見るに概は殆ど[illegible]

商況 上述の如くなれば本月金融は一般に[illegible]

全南[illegible]田中氏の德行に感じ島參事發起[illegible]

畜產組合會議

大田郡畜產同業組合は六月十日郡廳會議室にて評議員會を開會し大正九年度の豫算を議決し併せて家畜衛生の方法付き其方針を一定し散會したり(大田)

警官劍道大會

慶尙北道警察官劍道大會は來る十九日午前十時より第三部道廳舍內に於て開催の筈なるが管內各署より多數の劍士集合し殊に優勝旗の爭奪もあることなれば定めし盛會を呈すべし(大邱)

民團舍宅落札

安東民團役所の吏員舍宅新築工事を去る七日午後三時より民團役所に於て公入札に附したる結果二棟八戸を工費二萬一千五百七十六圓八十錢にて川崎潔氏の手に落札したり依つて不日其の工事に着手すべしこ(安東縣)

矢橋氏葬儀

既報の如く故矢橋寬一郎氏の葬儀は十日午後四時大廳町自宅出棺葬列莊重を極め谷町葬儀場に於て神式を以て執行せられたるが官民主なる者多數の會葬者堵を爲し近來になき盛葬なりき(釜山)

◎飯塚氏洋行 仁川に開業せる齒科醫飯塚喜四郎氏は七月一日横濱解纜の伏見丸にて渡米商科大學に入學の筈にて六月十三日午前六時仁川驛發の豫定なりと(仁川)

天然痘の死體 隨所に遺棄

安東縣は新市街 新市街に患者續發 安東縣新市街にては天然痘發生稍々猖獗を極め居るもの、如く爲に同患者の屍體を遺棄するもの及ある由なるが數日前にも新市街三番通に推定年齡十八歲位の支那人男屍體を遺棄しあり且つ新市街にも初發以來既に八名の新患者を出したる由なれば各自十分の注意を要すべしと(安東縣)

俠客奇譚 祐天吉松

第六四席 神田伯山講演

吉『武士の弱つてやアがる、けれども源次、アノ武士はまだ殿に力を出して居ねえ、今に何だぜ面倒臭くなるこおけんを叩ッ切つて終ふぜ』源『可哀想ですね、兄哥お前さんだつて水戸の御家來の四宮隼人先生から教はつた劍術や柔術手裡劍、伊達に覺わた譯でもありますめえ、一番アノ武士へ手裡劍を打つて娘を助けておやんなせえな』吉『さうさなア、斯う云ふ時に役に立たせる武藝だ、知らねえ仲だやアねえから、おけんに助太刀をしてやらう、源次お前石を拾つて呉れ』源『宜うがす』バッと井戸側から飛下りた源次、切石の丸石だの三つ四つ拾つて源『サア兄哥、此の位あつたら

宜いかね』吉『そんなに要らねえ一つで澤山だ』源『兄哥足ア踏み外すこ往かねね、押へやうか、』吉『大丈夫だ、待らねえよ今此方を向いた途端に叩き付けてやるから……まだおけんを切る氣遣ひはねえ、態らつてるから……ヤイ〳〵その丈の高い嬰纏頭の爺め、邪魔な處へ居やアがるな見當が違ふこ汝への頭へ飛んで行くぞ……』こ吉松が狙ひを付けて待つて居る中に、エ、面倒なこ十合五太夫、全く切る氣になつて、太刀を振り被つた途端にヤッこ吉松の投げた切石が、目こ鼻の間へ打付かつたから五太夫アッこ云ふこ仰向け樣に倒れて太刀を投げ捨てて終つた、おけんは得たりこ飛込んで鳩尾の邊へブッツーリ、出刄庖丁を突き通した、ホッこ息を吐いたおけん、是で敵を討てたかこ氣の弛みの弦切れて流石やさしき女の事、ここ、ウンこ其處へ氣絶をした、見物は手に汗握つて見て居たが武士に石を投げ付けたのは誰だか分らない、係合ひになつてはならないこ思ふから俄にワッと東西へ散つて終う、吉松も源次もドン〳〵其の儘行つて終つたから、好い鹽梅に誰が打付けたこ云ふことも分からずに終ひました、扨て町役人がおけんを介抱いたし、町奉行へ訴へ、奉行所から檢視の役人出張に及び、夫々取調べの上、肥後人吉の相良藩士がございますかこ問合せました處、遠江守御上屋敷へ斯う云ふ御沙汰は付いた。當藩には十九や二十の女子の爲めに出刄庖丁で胸を突かれて相果てるやうな未熟者は居らぬこ依つて、其奴は當藩の名儀を騙つた者に相違ない、死骸は町法に行つて然るべく、當家に於て一向構はないこ云ふ挨拶、十合五太夫の死骸は取捨ておけんは親の敵を討つたこは申せ、私の仇討は天下の法度、法を曲げる譯に行きませんが、相手は武士、殊に太刀を携へ、此方は出刄庖丁を持つて是に當りましたこころゆゑ、是を罰するこ云ふのこともない僅か十日の內、町內預けこ云ふことにいたし、十日經ちまするこ、今度は親孝行の廉を以て青差三貫文の御褒美を上から頂戴いたしました、扨火のない處から煙りは立ちません、其節武士へ石を投げたのは本所中の鄕原町の三河屋萬藏の養子祐天吉松こ云ふ者元締である云ふ噂が世間へ立ちまして、夫れがお上へ聞これましたが、敢て惡いこをした譯でないから別にお咎めもございませんがおけんは親の野邊の送りも濟ませ百ヶ日を過ぎるこ本所の三河屋へやつて參りました『元締』萬『何んだ』○『エ、元締にお目に掛りたいこ云つて稻毛屋の娘のおけんさんが來ました』萬『ウムおけん坊が來たか此方へ通せ〳〵』○『此方へお上んなさいまし』け『ハイ有難う存じます』こ包みを持つて夫れへ參りまして『元締さん、御無沙汰いたして濟みません、親父が生前いろ〳〵お世話になりまして有難う存じました、又葬式の時は何や彼やお骸の下さいまして有難う存じました、何こもお禮の申上けやうもございません』『イヤ何も屆きやアしねえ又川の多い處を他人行儀にあなとをしないでも宜いのに無かし後は淋しからう外に親類縁者も無ねお前のここだ、お前の親父たア乃公は子供の時から朋友だつたから、又何か思案に餘つたことがあつたら俺の處へ相談に來るが宜い、智惠は貸してやるから……』

ナゼないのか 數多く取扱ふからです 京城櫻井町 みのや京染店 電話長六一四 振京六三三八

將棋新手合(完)

於釜山大廳町池田卯八宅 矢野七段歡迎將棋會

香落 三段△池田 卯八(釜山) 七段▲矢野 逸郎(撫順)

(圖は前號指了迄の局面) △持駒 池田氏 角金二銀香歩四

△五四香▲七七角△六六金▲五三銀△同香▲二二銀△四一飛▲五一金打△三二龍▲二八龍△五四角▲六二桂△同成香▲同金左△六四桂▲五三桂△四六玉▲二六龍△三六歩▲四四香△五五玉▲六二桂にて 矢野氏の勝

總評 省略

六月十四日

(舊曆四月廿八日)(▲癸卯▲七赤▲先勝▲亢宿▲收)

▼七赤▲動き迷ひの爲に損失出す結婚開店金談其他新事は見合▼八白▲氣運熟するの日商事思ひのまゝに發展すべし待人來る▼九紫▲動もせば變ひ事起る日▼一白▲心の勇み立つ日何事も進んで功あり共同的の事業有利▼二黑▲得意の地位に入るべき有望の日起業求職結婚其他皆吉▼三碧▲我利に走りて怨を招く▼四綠▲甘し辛しの日口論禁物▼五黄▲溫厚にして願ひ事成就する日營事は固より新事業に吉▼六白▲何事も自由自在なる日

內科小兒科 新龍山柳町(柳湯前) 阿部醫院 電話一〇八番

小男も大男となる

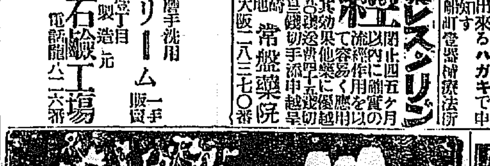
身長器の發明 帝國專賣特許局[illegible] ハガキで[illegible]

流經新藥レスンリン 月經 閉止四五ヶ月以內に確實に流經作用を以て容易く他藥に優越の目的を達し其効果[illegible] 大阪北區曾根崎上一丁目 常盤藥院 振替大阪一八三七〇番

硝子、諸金屬磨手洗用 蝶印クリーム 販賣一手 京城元町三丁目 各石鹸製造元 生田組石鹸工場 電話龍山一六番

賣品創立明治廿八年 貴金屬製作卸所 帝國大衆保險會社第一代理店 各時計卸商 京城黄金町一丁目 喜多金光堂 (電話一〇一五) 振替京城七〇八二番

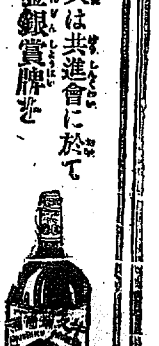
大島紬商 勝久支店 京城本町[illegible] 電話[illegible]



內外國の博覽會又は共進會に於て常に名譽最高金銀賞牌を獲得しつゝある純國產の優等生葡萄酒は 牛久赤白葡萄酒である!!

高貴御料として專ら貴顯紳士間に愛用されつゝあり

東京本町 株式會社 近藤利兵衛



本品は茨城縣牛久醸造所谷葡萄園に佛國より移植せる良種の葡萄より搾取せるまゝの純正生葡萄酒にして品質最も優秀なる舶來品の如くつゝ運賃關税等の諸費なき爲め價格頗る低廉なり

消化と毒けし

三輪西醫學博士御方劑 仁丹 本舖 大阪市 森下博藥房

旅行に・仁丹 煙草に・仁丹

金言 持ては福運の手綱なり (東京萬朝)

家庭用 實

見違へるほど麗はしい色艶を現はし 上品で少しも厭味のない――白さに艶のある ホーカー クリーム 白粉

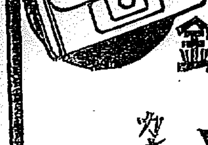
(クリームこ白粉こを化學的に合製した現代化學の粹を抜いた、最新の化粧料)

少量で巧なお化粧が出來るので家庭用こしてお徳です

□ノリノビ善く □扱く力も強く □肌アレを防ぐ □變色の變ひなく □化粧崩れせず □艶麗さを增す

全國到る處の小間物化粧品店洋品店、藥店等に販賣す若し品切の節は本舖へ直接振替か切手にて御注文を乞ふ 定價一瓶金七十五錢送料六錢

ホーカー化粧品本舖 堀越嘉太郎商店 東京神田 振替東京二五六番



衛生 口錠

絶大の精力家は カオールに因て常に疲勞を回復されつゝあり

△惡氣を豫防し △口中を清涼に △人込雜集中 △元氣を盛にし △咽喉を潤ふす △酒食飲食前后

原料香水オリヂナル 東京本舖 安藤井筒堂

和議辨法立案と送附

王占元氏は的確なる和議辨法を立案して政府に送附せり尚同氏の電報に據れば唐紹儀氏等は討伐軍を湖南に派遣するに決せり

西伯利問題と外調緊張

[illegible]

江紹杰氏著京

[illegible]

商況

株式

東京株式 至急電報

	十二日第一立會	前場比較
東株	一七〇、五〇	六、〇〇安
同新	……	……
新東	……	……
一新	……	……

大阪株式 至急電報

	十一日後場大引	十二日前場寄付
大株	一八九、〇〇	一八五、二〇
同新	一八八、〇〇	一八五、一〇
郵船	一四二、一〇	一四〇、一〇
同新	六〇、〇〇	五八、九〇
商船	七五、一〇	七五、〇〇
同新	……	……
鐘紡	二一五、一〇	二一四、〇〇
同新	一九七、九〇	一九七、八〇
東株	一〇九、九〇	一〇七、五〇
同新	八三、五〇	八〇、一〇
東米	一三六、〇〇	一三〇、〇〇
上取	一四五、六〇	一三六、二〇

東安銀相場

十一日(現物中値)

小洋錢百圓對金	一二四、〇六
中國票百圓對金	八七、〇五
大洋票百圓對金	一〇四、〇〇
鐵一兩對金	一、九一七
錦一兩對小洋錢	一、五四五
金一圓對錦	五二一
小洋錢一圓對錦	六四七

安東現株特電

十一日

		十日限	廿五日限
安東信託	寄	一七、二〇	一七、六〇
	止	一七、〇〇	一八、〇〇
▲十日限出來高		八〇〇枚	
▲廿五日限出來高		四〇〇枚	
滿洲證券	寄	……	……
	止	……	……
▲當限出來高		……枚	
▲先限出來高		……枚	

十二日

		十日限	廿五日限
安東信託	寄	一七、五〇	一七、八〇
	止	一七、五〇	一七、八〇
▲十日限出來高		一三〇〇枚	
▲廿五日限出來高		五二〇〇枚	
滿洲證券	寄	……	……
	止	……	……
▲當限出來高		……枚	
▲先限出來高		……枚	

京城現株 標準値段

△印賣買　△印下落

	拂込	値
仁取	四〇、〇〇	一七五、〇〇
京株	一二、五〇	二八、五〇
安信	一二、五〇	一八、五〇
朝銀	五〇、〇〇	二三、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	四三、〇〇
同新	一二、五〇	五五、〇〇
朝新	二〇、〇〇	一三、五〇
朝鐵	七〇、〇〇	四〇、〇〇
東拓	一二、五〇	五五、〇〇
朝郵	二二、五〇	二六、〇〇
大土	一二、五〇	一三、〇〇
朝土	一〇、〇〇	一〇、〇〇
京電	二五、〇〇	三三、〇〇
朝紡	二五、〇〇	一四、五〇
朝毛	一二、五〇	二九、〇〇
朝糖	一五、〇〇	一〇、〇〇
電興	一五、〇〇	一八、〇〇
皮革	二〇、〇〇	二六、〇〇
米畜	一二、五〇	一一、〇〇
醸造	一二、五〇	一〇、〇〇

東京現物氣配

(十二日午前)東株一七〇、〇〇▲同新五五、〇〇▲郵船一四〇、〇〇(高松商會入電)

情勢又た惡變

時節柄特に注意して惡しき風說などは一切之れを聞いて聞かざる風を裝ひつゝあるも事實は此等の風說以上にある者も少なからざる模樣也各紡績會社の約定還元反對聯盟の如きは偶々其の間に於ける裏面の消息を自づから告白したるが如きものなるべく又外糖の暴落と外糖商人の破綻とは日本各砂糖會社の收益を容文に葬り去るが如き憂ひなしとはいふ可らずとの想像も下だされざるにあらず假りに買附たる外糖を引取らんと假するも既

に資本金以上の手形を濫發したる會社の如きは其の切替へさへ困難にしてミス〳〵自づから違約者たらざるを得ざるものもある可しとの說は遽かに排し難く剰つさへ慘落に慘落を重ね來たりたる銀塊相場は九日一片八分三安の上に十日は又た五片方の激落を報じたる等對支貿易の前途悲觀を具體的に裏書したるが如き觀ありて形勢再轉樂觀を許さゞるに至れり

有價證券現物 錢屋 株式店 電話四一二番

續いて暴落

大阪定期市場は十日後場より銀塊綿糸期米等の暴落を移して形勢愈々惡化し入電毎に下値を齎らし居れるが今朝入電も殆いて安く昨朝に比較すれば大株十圓八十錢安大新十一圓安郵船六圓五十錢安新四圓安商船三圓安鐘紡十九圓安新十二圓安東紡八圓九十錢安東糖三圓安堂米四圓安上取一圓安を示せり

支那物振はず

株式の好調中は上取株を筆頭に中華企業紡績中華毛織等は夥しく買氣を喚びたるか財界の不況と銀塊の暴落に痛く人氣を沮害し上海取引株の如き高値に比して約五分の一にて昨今御餘の端株に漸み影響を見せ頗る買氣を抑壓し居れり

仲買增證苦痛

小口落復活に伴ひ附帶條件となれる大株仲買人身許保證金は現在の五萬圓を倍額の十萬圓に增額し向ふ六箇月間に全部を完納せしむる事となれるが株式界不振の折柄納入を苦痛とし主務省に向つて極力納入期間の延長を求むる由にて取引所聯合會は主務省に交涉中なりと

鐘新遂に臺割

最近二百圓臺を維持するは鐘紡のみなりとして人氣は値嵩物征伐に傾き居たるが折柄綿糸業者救濟の目的を以て組織されたるシンジケート團頓挫を材料に歡派の活躍する處となり今朝は鐘新百九十七圓八十錢と遂に臺割れを演じたり

北濱だより(十一日發)

惡材料不絕 閑散氣迷

裡に漸落の趨勢を辿り來れる市況は期米銀塊の崩落砂糖の暴落等兎角前途懸念の材料續出より益々不勢に傾き大株新舊は三百圓割れを呈するに至り一層一般の人氣を銷沈せしめたるが今朝は更に綿糸界の救濟機關たるシンジゲートが瓦壞したりとて綿糸布界の前途悲觀を加へたるのみならず銀塊又も三片方の暴落を傳へ一方には砂糖の緩落を報せられるなど各種の惡材料匯擾して頻出し來れるが爲め砂糖の崩落を始め紡績株等一般の不勢に陷りたり只だ大株大新の主力株に對しては芝大橋本の大賣物に支へられしと雖も大盤の商狀と人氣は依然として冴えず不安容易に一掃さるべくもあらず見受けられぬ何にさま當中には尙ほ因果玉殘り惡材料には怒ら雷同し易く好材料の反響微々たる成行にては局面の轉換尙ほ遼遠と見做されつゝあり

救濟團破る 綿糸業者

救濟の目的を以て組織されしシンヂート紡績三割操短の決定に拘らず糸價回復の模樣なく殊に

京城現株市況

買氣全く沮喪

內地電報通日の安移りは彌が上にも人氣を腐らし今朝の如き全く無商內の姿にて京株の如き二十八圓五十錢唱へなるも買氣更に引立たず此儀に今一二ケ月推移せんか金詰りの投物に押され京株の二十圓相場は强ち弱氣の噂語とし一笑に附するものはざる形勢に在り其の他東亞新の三十圓處は多少の買氣潜在せざるに非らざるも商餘の諸株は値の如何ヶ間はず殆んど買人なき有樣なり

七八九限取組の決濟難を見越されれ勤もすれば萎落の傾向あること財界の不安は拭去さるべくもなく金融の梗塞は綿糸業者間に於てシ團の規約を無視する行動を取るもの頻々として現れ此有樣にては到底救濟の目的貫徹し難きのみならず利害の衝突は益此傾向を促進する爲め遂に昨夜瓦壞の止なきに至り折角の救濟團も玆に一挫を來したり綿糸の一高一低は當面財界のバロメータとして注目されつゝある際に當り事想此の如くなりては其影響の及ぼす所輕少ならず殊に銀塊の續落止まざるに於ては綿糸布の前途悲觀さ云ひ猶甜安さ云ひして此悲觀さ云ひ各種多樣の悪材料頻出し來りては左なきだに不安の株界が一層の不安人氣に襲はるゝも蓋し餘儀なき次第と云ふべし

大連株界

氣の噴聲を放つ(正を掲げて不景)
の時景氣不景氣のバロメータたる五品市場は崩落又慘落死屍累々たる有樣だ▲左れば創立當時は今にも一二圓萬の權利でも附くものと心得て無理算段やら運動やらでヤット贏ち獲た仲買人も遂に四十四名の廢業者を出すに至つた▲而して其色別は株式部が二十四名で商品部が二十名と云ふ事だが一千萬圓の市場に二百名からの仲買人を許可したのからして無理の骨頂で四十名や五十名の廢業ではマダ喰ひ足らぬかも知れぬ▲嘗て門田事は泡沫會社の整理を叫んで此處に至つて解散を要すべき會社の數は五十社には達すべくこれに依つて始めて株主を諦めしめ又採算放資の因を作るもので是非至急に決行して貰ひたいものだと云つて居るが▲仲買人の側は如何のもので御座らうかと云ふものもある

C.R.Lee,Co. 有價證券現物賣買 SHARES BROKER 李章魯商店 TEL No.345.505.508.803.

兜町だより

外來の注文は賣物の外買物は依然杜絕狀態也證を明けさへすれば何んとか成るだらうとの期待が餘りに大なりし丈けに今は些か期待負けの觀あり▲憑んな安い株をドウして買ひに來ないのだらうと世の、しれる其の人の裏面も之れを遠慮なく評すれば……買ひに來たら自家の背負込株を押し附けて其の荷を逃さんとの惡智に過ぎず▲賣ひに來たら賣り拔けやう、買つて與れさへすれば賣り拔けやうと容ち仲買も互に其の機を狙ひつゝある際なれば敢へて安値を突込で白納自縛の行爲に出づるもの無きも戾り値は賣り拔けんと躊

株界片々

京株の前途はどうであらうか算盤をもてば二十八九まではこと云ふでは高い人氣で唯當たのるアブレミアムをつけ云つて居る際だが今回の公評は松本君の題だのでリを來れ題たものだらうと云ふ笑ひ話で局此株も出てゐるで結しも暴落しさう

▲大タイ一日三千株の賣買で一割配當と云ふ目論見だが▲迚もか金融がづまり思惑だうにもない▲さすれば配當も五六分位かも知れず株も二十圓位が妥當じやと云ふ論も出る▲尤も何れは取引所になると云ふ樂みはあるのだがそれならその時

め狙へる傘が二重にも三重にも重り合て市場を掩ひ居る也▲綿業布の救濟、蠶絲の救濟、小口整理、募債計劃縮小等種々耳寄り材料が傳へられる▲毎に市場は全力を傾到して見ても郡景氣に買ふやうとして見ても是非賣物が者は自分のみにて跡賣物殺かざれば、纔かに池中の蛙が水上に跳つて波紋を造る位の程の者に過ぎず、而かも其の波紋を造らんが爲めに跳りし蛙の疲勢は飾て市場の疲憊を助長せしむる原因となるといふ洵に心細き狀態に在る也

株式現物問屋 京城明治町貳丁目 松本商店 店主 松本卯市 電話三〇四番 七一三番

◎株式放資家は顧客本位の弊店を御利用あれ

に買つたらよいではなかいとも云はれてゐる▲朝鮮人の間に此株の大思惑をやつてゐる人が二三ならずある▲それらの手合が萬一投げ出して來ると市價を崩すであらう▲安東證券信託が十七八圓大連取引の五十圓上取の四十圓臺等相當業績を舉げてゐるばかりに此頃地株の落ちやうはどうだ今日現株市場を立てたら朝鮮だの大正土地だのはどんな値が出やう▲仁取なども存外金づまりの安物を出すかも知れずして見れば京株の盆明けは遲いがよいあ一層八月一日にしたらよかうその頃になつたら少しは最氣も直るじやらうから▲京株仲買人の詮衡に少しくさいうわさがある▲然し今度は訴訟にはなるまい

米況

東京期米特電

	十二日前場	
當限寄付	三十二圓九十錢	
同 止め	三十二圓九十九錢	
中限寄付	三十一圓七十錢	
同 止め	三十一圓六十錢	
日後場	十一日前場	
寄付	……	一九、一〇
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	一八、九四

◎京阪金利 六月十一日の現在左の如し

	東京	大阪
コール	……	……
無條件	二、三〇	二、〇
翌日物	二、三〇	……
六十日物	……	……
普通割引	……	三、〇

◎日銀帳尻 六月一日現在左の如し

發行高	一、二〇二、四七三、〇〇〇
正貨準備	九六一、六六七、〇〇〇
限外發行	一二〇、八〇五、〇〇〇
貸出高	五六九、一八一、〇〇〇

◎鮮銀券日報 六月十一日の現在左の如し

發行高	一〇四、八五〇、一七一
正貨準備	四八、一二三、三二一
限外發行	六、七二七、八六〇

大阪期米特電

	十二日後場
當限寄付	三十二圓六十錢
中限寄付	三十圓七十一錢
先限寄付	二十九圓十錢

	十二日前場
當限寄付	三十圓六十錢
同 止め	三十圓十六錢
中限寄付	二十九圓五十八錢
同 止め	二十九圓二十八錢
日後場	十二日前場

寄付	……	一九、二三
高値	……	一九、二三
安値	……	一八、七〇
止め	……	一八、七〇

神戶期米特電

	十二日後場
當限寄付	二十九圓九十九錢
中限寄付	二十九圓丁度
先限寄付	二十八圓五十一錢

	十二日後場	十二日前場
寄付	一八、三五	一九、二五
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	一八、五〇

下關期米特電

◎十二日前場

	當限	中限	先限
寄付	三、八〇	三、九〇	三、九〇
高値	三、八〇	三、九〇	三、九〇
安値	三、六〇	三、四〇	三、三〇
止め	三、六〇	三、四〇	三、五〇

群山正米特電

六月末二十九圓二十錢、十九圓 二十九錢、中物二十九圓丁度止め六十錢、現三十二圓六十錢(十二日)

仁川期米

十二日前場(亂調子)

今朝天候東北の風雨待ちの雨を添へて昨引跡大阪後止めの高移りも無頓着に人氣惡化し立會は當中出來ざるも先二十八圓丁度と三十六丁下放れに寄付きしも阪地と百丁の下鞘は賣りの余地なきを發へし賣物頻々として現れ忽ち四十錢と大混亂ちの賣物と大混戰の折柄の買ひに中限六十錢も自然警戒されて反撥しかばの先來も自然警戒されて反撥しかば川の賣物に七十錢と献上げ▲第二節當出來ずに先七十錢と下押して引しも戻待ちに賣物に壓せられ五十四錢と下迪りせしが中の買ひに七十一錢と跳返しだる機會に先大阪跡安を早耳せし賣物四十五錢と叩かれ八錢と不勢裡に引▲第三節 大阪五節二十八圓九十錢と氣乘り薄の報に當中出來ず先十五錢と不勢▲第四節 當出來ず中五十錢と手堅く先マバラの賣物列して〇五錢より臺割れの七

圓八十錢と又復新安値に落込みしが値頃思ひの買物に小口の手詰めを添へて八圓丁度と返して引▲五節當 出來ず中の買に六十錢と手堅く先〇五錢より八圓ドタと小弛みしも押目待ちの買物旺盛に手詰め買を添へて四十八錢と返し七錢と手堅く大引せり

軟派勝誇る

連戰連勝の軟派は飽迄戾賣を一貫せんとする折柄朝來の喜雨によりて更に買崩しを試みんと猛烈に活躍を始め八圓丁度と寄付一時阪地高の早耳買に支へられ七十一錢と躍進せしも跡買物續かざるのみか正米の不勢を背景に無暗に際限なく賣叩かれ結果其弱音に際ころかされ三節は更に八圓十五錢と瓦落し四節は忽ち幽門割れの七圓八十錢と追込まれ更に新安値に落込まん形勢なりしが何分阪地に比し百丁内外の下鞘を打ちし居れる事とて此邊の賣に妙味なしとの見解もあり賣物頻々當み來り之れに地場强氣の一派の煽揚を添へて引際八圓四十八錢と返して大引し場面の形

突込賣警戒乎

勢は未だ何となく灰汁拔けの足りざる感じありと雖も既に軟材は一應盡されたりに對して果して賣の餘地ありや阪地の當限に向つて過殺米惡化せし軟派の成金運が後拓りを惡さんとする形勢もあれば勝氣一偏に買乘せんとするは此際危險の伴ふものとして聊か警戒味も潛めるが如し

新甫發會早々僅か十一日間の立會ひに千百丁餘の大慘落を續けたるが如きは當市場開設以來の新記錄にして軟派の跗目となる也此の時も下鞘に復せし天候は雨か賣氣を促しつゝありし天候の恵みにも今朝の喜雨にてヂヤンとしり等殆んど軟派の材料とすべき者は言ひ盡されしものゝ如く假令此の際農家持來の賣出しに現象を示す事ありとするも最早大なる深値は望み難く上如何に財界の不振を背景とする今日とはいへ諸物價との均衡上米價の二十圓臺は少し下過ぎたる觀あれは之れ以上軟派が追擊賣りを試みて勝を得んとするは反つて變則たるの感じあり兎に角突込賣りの警戒時期に達したるやに覺ゆると說く者あり

大阪依然不勢

今前場に大阪寄付は二十九圓十二錢と小强き移りしが二十三錢を高値に跡九圓臺を割りて八圓七十錢と安値に打止め後場寄付は更に五十一錢と不勢を報じたるが東京は九圓二十五錢より九圓十四錢の止め電に次で後寄は九圓十錢と反對に小堅き入報あり

	後場	十一日
寄付	一、八六三	八
高値	一、八九五	三
安値	一、八七一	二
止め	一、八八〇	八

公	設定
第一節	一八八〇
第二節	一八八〇
第三節	一八八〇
第四節	一八七〇

取組高	千八百石
籾石數	五十六萬七千石
前場	十二日
寄付	一、八七一
高値	一、八九〇
安値	一、八六〇
止め	一、八七〇

平均値段	
第一節	一、八二〇
第二節	一、八一六
第三節	一、八九五
第四節	一、八二〇
第五節	一、八七〇

受入値段	
當限	一、八〇四
中限	一、九三八
先限	一、八四〇

現在取組高	
當限	一千九百石
中限	二萬八千三百石
先限	九百石

十一日出來高 五十六萬七千石
十二日 三十四萬〇七千石
四十九萬四百石

後場更に六圓臺

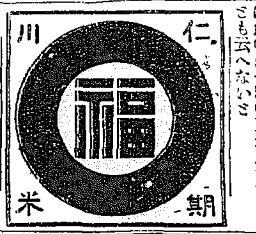
前場は喜雨を好機に阪地の安移りを添へて八圓臺割れの七圓八十錢と崩れ跡値頃思ひの買物に八圓四十七錢と跳返して打止めしが引跡大阪前止め二十八圓七十錢の安移りに後寄の減切安を添へたれば當地後場は又復軟派の追殺猛烈となり當中出來ざりしも先二十七圓九十錢と五十七丁の下放れに寄付買方の防戰に八圓丁度と小戾したるも戾りは山布の突進賣に小口の狼狽投げを誘起し七圓三十五錢と蹴落し小口手詰めに四十錢と戾して引▲第二節 大阪三節二十七圓八十九錢の大瓦落に當出來ず中の賣に九圓五十錢より九圓丁度と崩れ先七圓と不勢に始めたるが軟派の追殺益猛烈を加はへ六圓

七圓の關門を打破し八十錢と脆ろくも

場面は又復底拔けの光景となりしが引際小口の手詰め買に八十九錢と小戾して引

市場雜觀

季節柄又例の輕症なる病位につて居た米太郞も斯ふ狀態が十くなつては何程强氣屋さんが醫者を替へ藥を替へて看護たて手を盡しても北效能が現れず日ゝ身心衰弱の重病に陷入る一方こは大に同情すべきである▲之こ唯足腰の立たぬ腫れ脚氣のみでなく挫骨神經痛や慢性腸胃加でも發見にも罹つて居るから療治の方法も中々さう手輕るくは行くまい或は二十五圓グラムの注射をも行ふ事になるかも分らない先づ夫れ迄では看護人も安物買ひに慾かせぬ樣御要心が肝要で今から退院など、思ひもよらぬ事で同じ入院中仲間の株式や綿糸の患者がシンデゲートの注射で漸く郊外散步位は差支へなく杖にさへ縋つて居れば飾り腰のグラツキも目立たぬ樣になつた政府に救濟でも米太郎も此際何とか取止る方法を講じて貰ふ途があらうなものだが偕て世の中はさう簡單には行かぬらしい▲還殺の選擧問題でも原內閣を助けて居るのに其の事も省みず此の恐怖人氣の眞最中外米の賣出しを發表して米太郞の足を叩き折らうなんかと弗々今回の擧落に付いかなど政府の方針が誤つて居るなど云ふ不平を鳴らして居る向も多いらしい▲併し夫れも考へ樣で米が外米の賣出しをせないとも諸物價の下落した潮から云へば早自然に此相場は出て來る時期に達して居るのであつて其罪は高値へと賣惜みの念が强かつた農家にあるとの同時に早魃氣構への買氣も今朝の喜雨で流れたとすれば此の鼻一段の正米崩れがないとも云へないさ



京城正米市場

昨日暴落の機先久しく懸念せられし天候も朝來降雨襲來して雨量少からさ れば插秧も先づ之にて一安心といふを得べく從つて今朝は兩人氣を添へて市況一段と軟化の振合ひとなり相場は前日より一圓安の地稍上玄三十五圓摑みを唱へられたるも大田先物は三十二圓近かくの安噂さ傳はりし等先行き懸念の稀米筋は此邊當買進まず事實成行きは頗る混沌の狀を呈し居れり

白米更に弛るむ

各地正米に伴ふ採算安に連れ市中白米卸値も今朝は又復五六十錢安の一等白米四十六圓四五十錢見當を唱へられ眼先尙ヂリ安の傾向なり

粟益々沈靜

粟は襲報の如く四圍の情勢從來なる上愈々麥秋にも接近し來れる事とて氣配相變らず面白からず今朝は海城十四圓管口十三圓三十錢唱へにて商內益々𪫧取らず市況沈靜の一方なり

仁川正米市場

連日の期米安と各地正米の氣崩れに加はへ朝來の喜雨を眺めし事とて賈人側警戒を嚴にして更に進まず爲めに今朝市場は殆ど無商內無見當を呈し賣買双方共に拱手傍觀の外なき有樣なり

大阪三品特電

十二日前場

六月限	三一〇、〇
七月限	三一九、六〇
八月限	三二〇、〇〇
九月限	三二三、六〇
十月限	三二三、〇〇
十一月限	三二〇九、九〇

珠算 責任 講師本學校長長屋光一先生(校內)募集せず貳百以上)諸典大華新通信 教授四ケ月卒業保證付 責任見よ 規則書郵券二錢送れ 電本局三二一四八 振替大阪四七八一七番 名古屋市西區本重町一丁目 電三速算學會

耳だれ 當研究所發見の化學的新劑オートミンは耳だれ耳鳴り耳痛み耳遠き病に用ひ誠に不思議な効力を有す殊に耳だれは如何なる難症でもシマす痛まず迅速に根治し臭を去りウミを止めること實に妙なり同病者はハガキで申込次第說明書を送呈す 東京芝區愛宕町(東京病院裏門前) 駒場洋藥研究所

瀨戶外科皮膚科醫院 京城旭町二丁目(電三丁目) 醫學士 瀨戶潔 (診察夜九時迄) (電二四九八番)

KS式Ｘ光線装置 醫界の一新紀元 此高壓高周波電流は藥物療法の及ばざる慢性疾患に最も威力を發揮す
X光線を開始す
適應症 るいれき。脊髓カリエス。腹膜炎。初期結核。慢性皮膚病。わきが。水虫。横ね(化膿せざる内)
KS式の適應 諸神經痛、諸腦病、頭痛、脊髓癆、齒痛、肩凝、諸リウマチス、脚氣、感冒、肺結核初期、喘息、肋膜炎、腹膜炎、胃腸諸病、痔疾、心臟腎臟肪胱諸病、小便、糖尿病、腎臟及膀胱結石、男女生殖器不能、淋病、睾丸炎(急性慢性)子宮及附屬器諸病、諸皮膚病、禿頭病の毛生、其他ほくろ、あざ、赤あざ、いぼ、耳鼻諸病、トラホーム等
疾患に應じて振動數を定め適量を誤らざれば其功力眞に驚くべきものあり
貴賜 侍醫 寮 御備 付 榮
診療時間 自午前九時至午後五時(諸賢の御便を計り設備を增設す) 京城日報社代理部

田中丸病院 京城西小門町一二番地 普通病室隔離病室の設備あり 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話八八五番 二七八四番 【入院隨意】

拜啓初夏の候貴家益々御多祥の段奉慶賀候却說小生在仁中は多大の御厚情に預り難有存じ候然るに小生此度齒科醫學研究の爲め米國に留學致す事に相成今十三日當地出發七月一日橫濱解纜の伏見丸にて渡米の豫定に御座候尙從前の醫院は前仁川病院齒科主任齒科醫師能治太郎君に讓渡申候間小生同樣御厚誼の程御願申上候　敬具

大正九年六月十三日　仁川　飯塚喜四郎

拜啓初夏の候貴家益々御清適の段奉賀候却說今般仁川山手町なる前飯塚齒科醫院を讓受け專ら齒科の診療に從事可仕候に付此段及謹告候　拜具

大正九年六月十三日　仁川　能治太郎

陀鳥印クルーム革製造元 靴鞄馬具材料直輸入 卸及小賣牛皮貿易 朝鮮京城黃金町大田 電話長一三四番 電略「タヒ」 大田皮革株式會社

西陣帶地類 京友仙染帶 夏向おび 最新柄 品澤山

織元ヨリ現金仕入 半價大賣出し 眞底價

六月十三日 十四日 十五日 三日間 於永樂町(法政研究會向ヒ)
六月十七日 十八日 二日間 仁川 於竹園館
竜山 鳥居精三郎商店

專賣ゴム底靴 特製短靴 白茶黑 ズック靴 四圓 五圓 御召具合よく耐久力が一代持つ 名目共に新洋一 完全無比ゴム底靴 ◎新式乘馬用長靴 御注文は必ず足型… 元祖 東京日本橋濱町新大橋 田中東京製靴所

公債株式現物問屋 岩城商會 京城府南米倉町 電話八四〇 電略イ(又はヒ)

高級補血強壯 健康ハ吾等ノ資力 ペルミン 京城本町一丁目五一 振替京城三七一四

母つね儀永々病氣之處養生不相叶本日死去致候此段謹告仕候
追而葬儀は郷里大阪府多町地藏寺に於て佛式に依り相營申候
大正九年六月十二日
加古貞太郞
親戚一同

劍舞(廿九)

碧瑠璃園

挿畫 森田ひさし

斷雲(三)

『へね、外にまだ御注文がありますか』

欣作は興に乘じてまた聞いた

『それからの注文が貧乏人、少しでも財產があつては可けないといふのです』

『成ほど異つて居ますなあ』

『さうです、あなたの被仰るお女中が此の注文に嵌つて居ますか』

『いや、一つも嵌りません、至つて骨細で、また至つてお臀が小さいですよ』

『それぢや云ふだけが粗案でせう、わたしからお斷り申して置きます』

『加之に少しばかりお金を持つて居ます』

『そんなだと猶更可けない、これはまたの御緣にして置きませう』と彦兵衞は至極おさまつて『世間は廣いんですからねさう云ふ女中を好く男も隨分ありますよ』

『さあ、困つた』欣作は敗局の煙をふッと吐いて、その間から斯う云つた『折角持つて來た包み物は返されるし、緣談は斷絕られるし、これぢや使者の役目が立たない理なんですね』

『するとあなたは、昨夜の禮にお來下すつたのぢやないのですか』

『いや、お禮もお禮ですが、緣談の話も肝心です、どうでせう、あなた隨分酷く作らぜますが、あなたから安藤君へお說き下さることは出來ない事でせうか、媒介口を云ふ耶ぢやありませんが、一寸珍しい花嫁ですよ、安藤君のお配過としては、最もよく似合ふだらうと思ひますがね』

『駄目です〳〵、宅の助一は一たん云ひ出したことを後へ退く奴ぢやありません、あいつには妥協氣分とかがてんで無いんです』

お花は美しい菓子器へ柏餅をごつさり盛つて持つて來た

『まことに詰りませんものですけれど……』

『いや〳〵さうかお構ひ下さるな』

『これ〳〵』と彦兵衞は手を出して『また橫町の柏餅か、遁り切れないね』

お父さまお氣に入らなければ、召し喫らなくつても可いわ』

『でも、お前が折角買つて來たんだからな、食はずに居ては心配するだらう、前田さんもお喫りなさい』彦兵衞は一つ頰張つて『これから五六個は遣れますよ』

『お父さん、そんなに喫つちやお毒ですわ』

『なに、柏餅の少し位……』云ふ中にまた一個を手早く摘んで『前田さんもお遣りなさい』

『いや、わたしは胸が悶へて居ます、お菓子どころぢやありません』

『そんな氣の弱いことをいつちや可けない、まあお遣りなさい、これを食べないと、お花があなたを恨みますよ』

『それぢや一個戴きませう、お花ちやんに恨まれては大變ですからね』

欣作は進まぬやうな手つきで一個摘むと、ゆつくりと柏の葉を剝いで

『お菓子は謹んで戴きますが、何か御用談の餘地は無いでせうか』

『それは駄目、それは駄目』と彦兵衞は手を振つて『嫁さんばかりは無理に頰張ることが出來ないからねえ、柏餅の三つや五つは何方へでも話をするが、嫁さんばかりはさうなりませんよ』

『どうも仕方がありません、すると、此の反物もお受け下さることは出來ないのですかねえ』

『お斷り〳〵』彦兵衞は痩せた長い手を振ると、ぐるりと橫を向いて終つた

『これぢやどうも仕方がない』欣作は諦めて、折角持つて來た反物を小腋に抱へこむと『いやどうもお邪魔をしました、お花さん、御馳走さま』

『まあ、あなた』

お花が引き止めるやうに云ふを振り拂つて、欣作は幾度も頭を掉りながら出て行つた

呉服 地方ハ見本送付
京染 ゑらぎ屋
蒲團 本町三、電三〇六八番

新刊紹介

▲朝鮮遞信協會雜誌(五月) 世界の趨勢と我邦(持地六三郎)實行は修養より生る(能仁事一)を始め遞信事業に對する改善意見等に加ふるに雜錄文苑等を以てす遞信事業に携はるもの〻爲め有益して多趣味(二十五錢京城光化門遞共會)

▲東洋時報(五月) 東洋協會の貿易(後藤新平)東部西伯利旅行談(鳥居龍藏)極東露領に於ける邦人の漁業(牛島省三)の外談文欄趣味欄亦豐富(五十錢東京麴町區內山下町東洋協會)

▲利殖の友(六月一日) 財界の民衆化(小西社長)小口落株投資問題の東株(飛將軍) 財界行脚(FO生)其他緊要なる經濟記事滿載 (二十錢東京京橋電話局前共社)

▲刀劍の硏究(五月) 化學より見たる日本刀、評心問題、日本刀硏究會刀劍辨疑、愛刀十號等(五十錢下谷區芋町市人社)

▲帝國青年(六月) 大いに活躍せんとする地方青年團體又は大いに向上發展せんとする青年必讀の良誌(二十錢東京赤坂區溜池町共發行所)

▲學園(五月) 京城で發行する國語諺文兩樣の記事を揭げた少年向きとして優れて有益な雜誌(十二錢京城長谷川町中田尊成社)

▲滿蒙實業彙報(五月) 大連と油工業、大連工業現勢、滿洲金地金相場東滿鐵道現狀其他(五十錢大連商業會議所)

▲市町村雜誌(五月) 十七錢東京芝區田村町共社

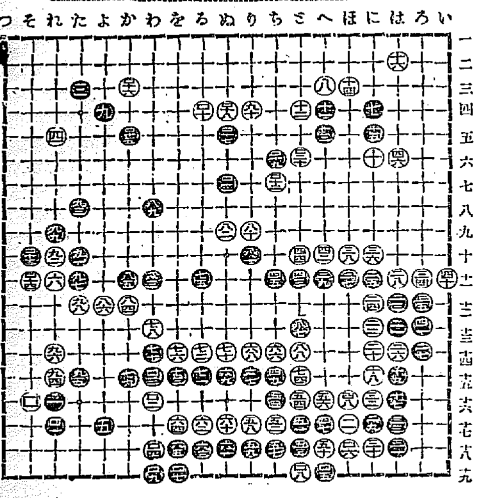
讀者の領分

小生家事の都合上人蔘給を撤候さし[illegible]大正元年十月に[illegible]年分なる[illegible]信託社より借り入れ[illegible]今日如何なる方法を執る可きや、右知の方は讀者の領分にて御知せ下さい(在京城NH生)▲黃金町二丁目の某店は、常に材木を積み置き爲めに人力車や荷車の通行の際も之が爲め荷車が溝に落ち込み進退谷りまして所轄警官に於て取締られん事を望む(荷車挽生)▲六月一日の讀者領分TO生にお尋ねしますタムシの良藥は苦參と云ふ草はどんな草ですか御面倒ながら其の形狀や特徵を示して御知らせ下さい(タムシに困る生)▲私は市內小學校に奉職して居る者です、どなたか家族的にお世話して下さる方はございませんでせうかお子様方におありの宅ならば勉强のお相手はいたします(本町愛讀者)▲龍山元町の女生にしたし(龍山京城の一九二番)△姿答ふ子供三人有て宜敷くば御相談致し只今小供相手に每日遊んでゐますが餘りもつたいないから何か內職でも致し度いと存じて居りますが資金も頼んで下さる御方は御座いませんか極丁寧に致します(遊び飯ひ)▲城南より道學する某專門學校生徒よ速かに反省の實を擧げざれば[illegible]汝等兩名の頭上に大なる鐵鎚を加へん如何(忠告生)▲學校組合議員選擧人名簿も作成せられたれども余の知人にして三名も記載せられざるものあり故意か過誤か府尹は再調して下落なき樣取り斗あらんことを望む(疑生)▲去る二十七日本町二丁目中田商會前で婦人持手提袋(茶色羽二重製と記憶す)を拾ひましたから該商會に頼んで其所の店員の名で二丁目交番所へ屆出て置きました在中品は金入一箇現金五圓三十五錢と眼鏡であつたさうです(無名氏)▲讀者領分に一寸御斷致し度し私事餘念に從多く實に困り居り候故に恐れ入り候へ共毛の良くぬける節り皮膚に害なき藥わらば讀者領分にて御知らせ被下度御願申上候(御願生)▲六月一日讀者領分TO生樣へタムシ治法につき御教示被下候由人參の根か野や田道にて求めよさの市中人蔘さは如何なるものや發賣店でもあらば御教示を乞ふ(御願生)▲藤田先生の發賣會修滿法に就き少し御尋ねいたし度く御都合御知せ下さいませんか(龍山一發賣會員)

東京六華會 臨時手合(八)

先 向井一男(初段)
先互先番 長谷川章(初段)

一〇六	ほ十八
一〇七	へ十九
一〇八	さ十九
一〇九	わ十九
一一〇	る四
一一一	ぬ七
一一二	ち七
一一三	そ十
一一四	そ十一
一一五	か五
一一六	か三
一一七	ぬ五
一一八	ぬ四
一一九	ち六
一二〇	さ六余



六〇六號と

◎大高評の新藥セーピン

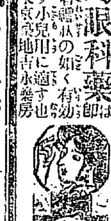
◎早くのんで病毒を根切せよ

梅毒、下疳、ヨコネの療法としては現在彼の六〇六號注射が一番有效な物として專門家が使用してるがコレとて病毒や體質により三回四回もせねばならず其上莫大な費用を要し又一つは自分で秘密治療が出來ぬ是を遺憾として斯界の專門家ドクトル教師、陸軍先生は醫學士と協力し今日になり驚くべき强度の內服藥セーピンを發明した是は六〇六號の作用以上の驚異的變化に基き研究した物で是を內服すれば下疳の作用を起し注射に劣らぬ絕大の藥効を顯はし而も人體に寸毫の害を與へず下毒血、淋病、梅毒の惡性を根治し全く眞に理想の梅毒藥として頗る高評を博し服用者より日々禮狀を寄せられ尙又山口、臼杵、田中等諸博士より實驗證明や解說を受けてる此最新良藥を知らず未だ病に苦しむ人は早く詳しく說明す出來ぬ人はハガキで申込め藥の說明書を無代で密送す。

東京市本郷區眞砂町電停前 仁壽堂 柴崎豐本店
大阪市曾根崎梅ケ枝町電停前 仁壽堂 柴崎豐支店
◎特約店◎ 京城本町木村支店・龍山巴商會・釜山大黑・藤田

理想的眼科藥

一點水眼科藥は淸涼眼藥にして一般眼病者の如く有效シミズ藥にて小兒用に適す也
賣捌所 東京京橋 吉永藥房



梅毒・盲腸炎

漢方 京城本町一丁目五〇
久本田醫院
電話一九〇一番

東海商事信託株式會社

資本金壹百萬圓

東京市本所區相生町四丁目廿番地 電話本所特長七〇四番七〇五番 振替東京一四五〇四四番 略号ト又ハトシ

營業科目
公債社債株式ノ担保貸付
有價證券信託預
資金運用保證信託
公債社債株式賣買受託
其他一般信託並金融業務

◎樞要ノ地ニ代理店ヲ設ク希望者ハ御申込次第規則書ヲ送付ス
◎一縣下每ニ代理店ノ監督補ヲ一名採用ス希望者ハ履歷書送付御照會アリタシ

强胃消化錠

アナタの胃病にはマーゲン

八木田博士推薦 島田博士御推奬

本劑の特色 二博士確證の奉 マーゲンは從來の胃腸藥と異り其卓效は根本的に胃の機能を盛んにし消化を佳くし食慾を增し胃弱を治し常習を强壯にす

大阪市東區上本町五丁目 田畑保藥房

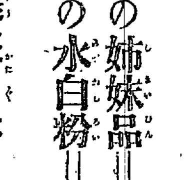
光榮ある御化粧料 三十六種の內

肌色美顏水

桃谷研究試驗所 御製品

白色美顏水の姉妹品

美しい肌色の水白粉



お化粧上手と言はれる樣な方々は

以前から肌色の水白粉を好まれたものですが、この程新しく發賣しました桃谷研究試驗所の肌色美顏水は、美しい肌色の附いた水白粉ですから、餘り眞白過ぎずに品のよい美しいお化粧が出來、殊に色の白くない質の方にも白粉が際立たず、生れつき色の白い人がお化粧したのと同じ樣に附き、萬一どうかしてお化粧くづれのする事があつても、肌色を含むため目に立たず。何時までもお化粧の美しさを保ちますので、發賣匆々好評を以て迎へられて居ります。

資本金 五千萬圓
積立金 壹千八百五拾萬圓
預金 參億七千萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎
京城本町一丁目 振替貯金京城二一六番 電話二一八五番 二一八八番

愉快と不愉快との別れ道

眼を病んで不愉快な人……今……スグ!

大學目藥で

愉快な道へ出られよ!

本舖 大阪 合資會社 參天堂藥房

▽十歲以下の小兒には特に小兒用大學目藥あり

醫學博士 高橋順太郎氏發見

吉本醫學博士、佐藤醫學博士、中濱醫學博士、澄川醫學博士 實驗

肺結核新藥 ファゴール

◎諸博士實驗報告集制報次第進呈◎全國著名藥舖にて取次販賣す◎品切れの節は直接御照會を乞ふ

一手販賣元 東京本町 友田合資會社